

工 事 番 号							
設計年度	令和 5 年度	下北方処理分区污水管新設工事 (5-1) 仕様書 公共下水道事業 三原市南方一丁目, 沼田西町松江 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 20px;">仕 様 書</div>					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 路線延長 (污水補助) L=201.0m 管体延長 (開削) φ 150 L=196.0m 付帯工 一式 ・ 路線延長 (污水単独) L=504.5m 管体延長 (開削) φ 150 L=486.3m 付帯工 一式 							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市南方一丁目、沼田西町松江地内 公共下水道事業 下北方処理分区污水管新設工事（5-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和4年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和4年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム（設計金額500万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管、ガス管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

移設時期 必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類 「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。
なお、試掘調査の結果、下水道法線の変更が生じた場合、受注者は測量・図面修正を行い発注者へ承諾を得ること。

2 関連する別途工事

工事受注後、すみやかに関連工事（配水管布設替工事等）及び関係機関と工程調整等を実施し、早期着手・早期完成に努めること。また、これらについては、受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

第2節 用地

1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。

調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

範囲 別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、開削工事2（人/日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社大地産業リサイクルプラント（三原市小坂町碑ヶ迫160）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管、ガス管
管理者	広島県水道広域連合企業団三原事務所、広島ガス株
位置	協議による
移設時期	協議による

第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実

施すること。

第10節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合には、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民，企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで，苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また，特記仕様書及び設計図書に明示していない事項，または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削) 補助		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	150	m	196	レベル4
継手類		箇所	11	レベル4
埋設標識テープ		m	196	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	再生砂	m	196	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	3	レベル4
組立1号マンホール		箇所	3	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	10	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	468	レベル4
舗装版破碎		m2	1,020	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	209	レベル4
殻運搬処理		m3	59	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	1,020	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	209	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	209	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	1,020	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2	209	レベル4
管きょ工(開削) 単独		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	150	m	486	レベル4
継手類		箇所	31	レベル4
埋設標識テープ		m	486.3	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	【再生砂】	m	486	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装版切断		m	1,058	レベル4
舗装版破碎		m2	2,790	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	440	レベル4
殻運搬処理		m3	153	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	2,790	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	440	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	440	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	1	レベル4
区画線工		式	1	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
全工種共通仮設		式	1	レベル1
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2

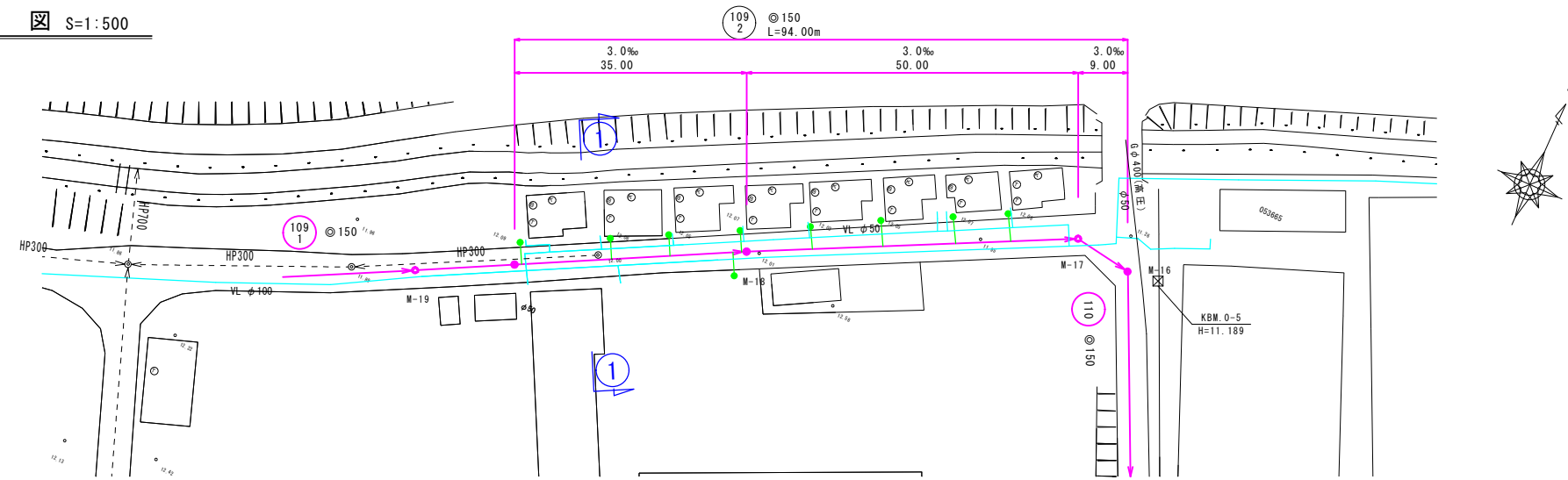
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	15	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	9	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	45	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所	45	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3

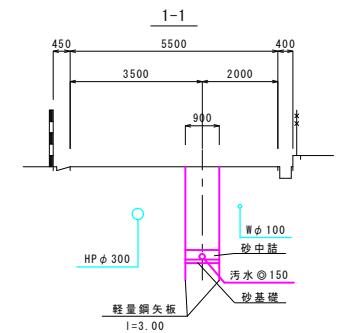
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		式	1	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

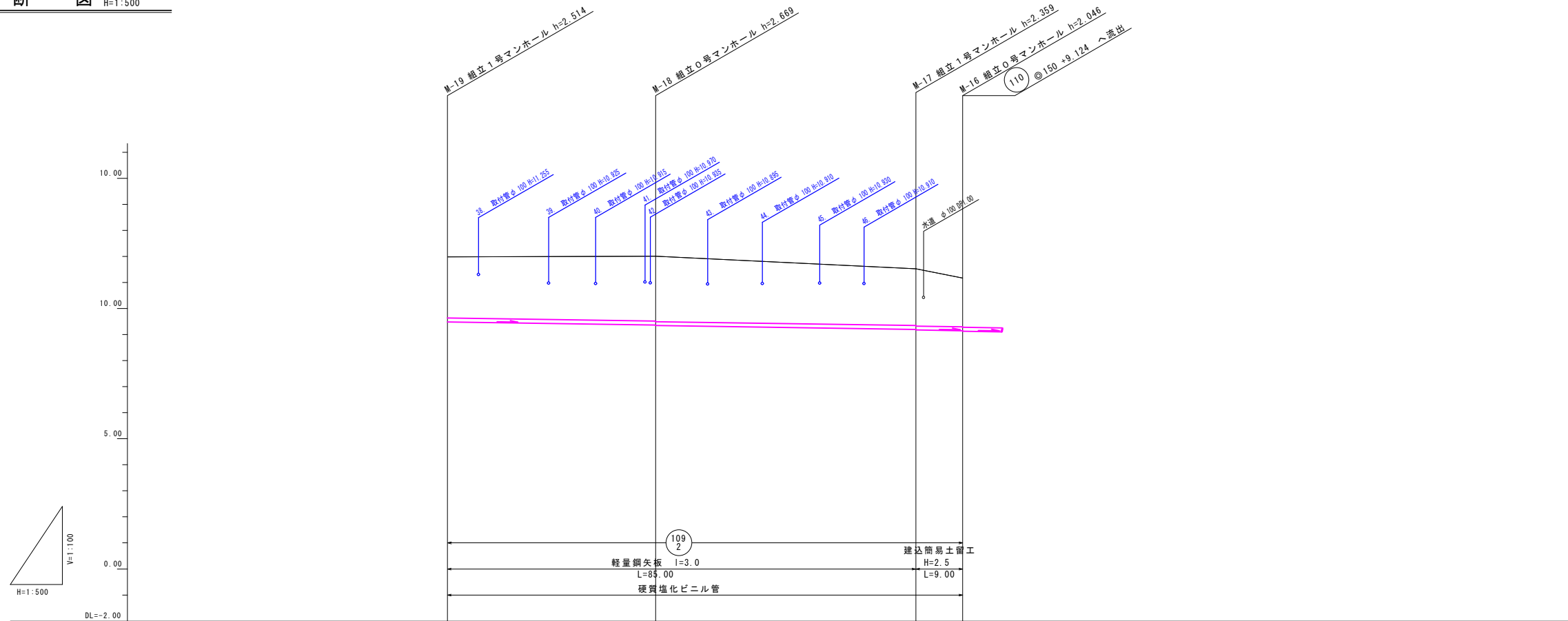
平面図 S=1:500



横断図 S=1:100

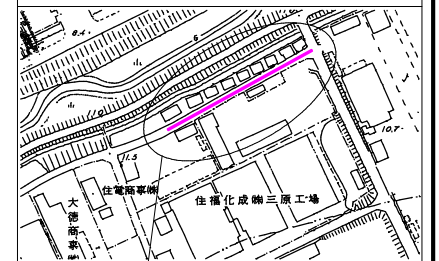


縦断図 V=1:100 H=1:500



管径 (mm)	VU150		
勾配 (%)	3.0		
区間距離 (m)	35.00	50.00	9.00
地盤高	11.98	12.01	11.53
土被	2.36 (2.43)	2.49 2.51 (2.34)	2.18 2.20 (2.04)
管底高	9.466	9.361 9.341	9.191 9.171
掘削深	2.63 (2.70)	2.76 2.78 (2.62)	2.45 2.47 (2.30)
追加距離	94.00	59.00	9.00
区間距離	35.00	50.00	9.00

施工位置図 S=1/2,500

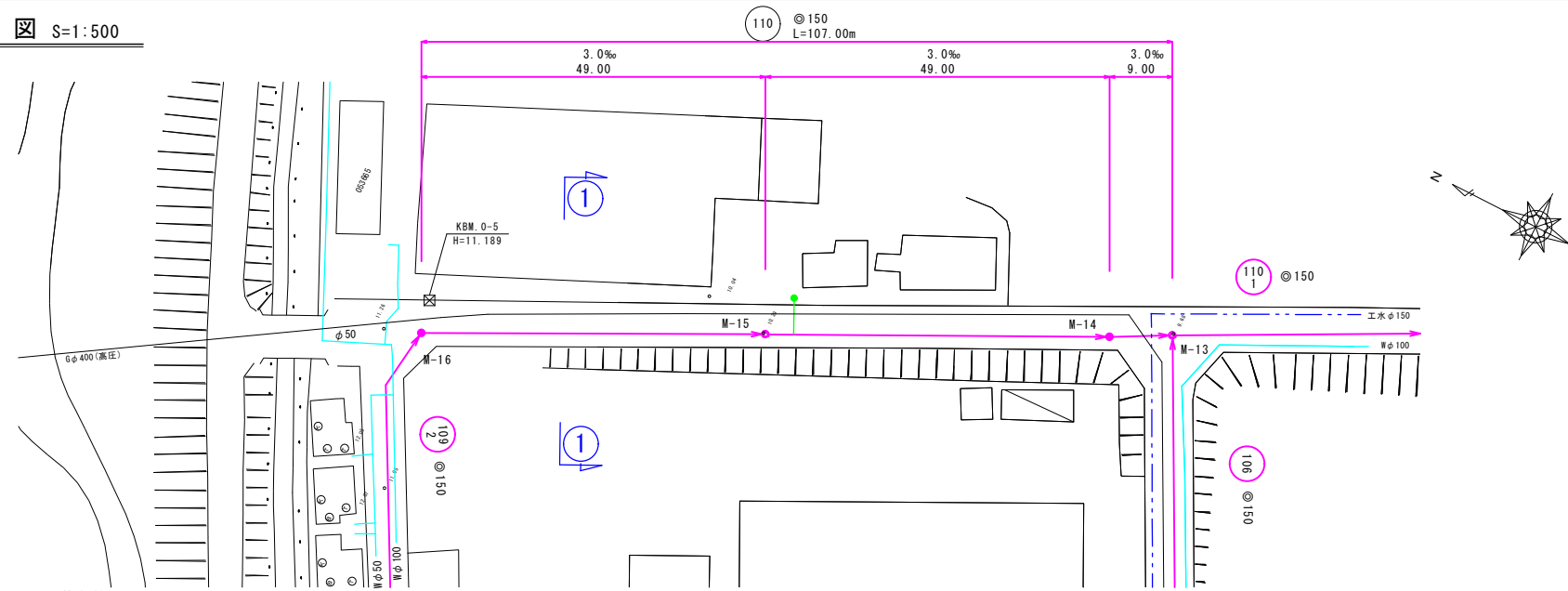


管番号	管径	マンホール番号	工法	延長	
				補助	単独
109-2	φ150	M-16 ~ M-17	閉削・補助	9.00m	
109-2	φ150	M-17 ~ M-18	閉削・補助	50.00m	
109-2	φ150	M-18 ~ M-19	閉削・補助	35.00m	
計				94.00m	

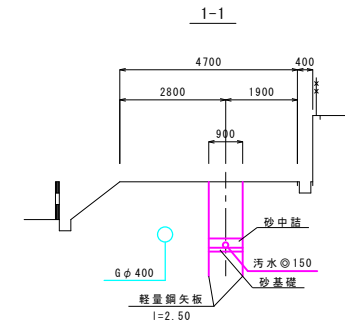
平成5年度 公共下水道事業 (汚水)

工事名	下北方処理分区汚水管新設工事 (5-1)		
工事場所	三原市南方一丁目地内		
図面番号	縮尺	図示	
平面図・縦断図・横断図			
三原市			

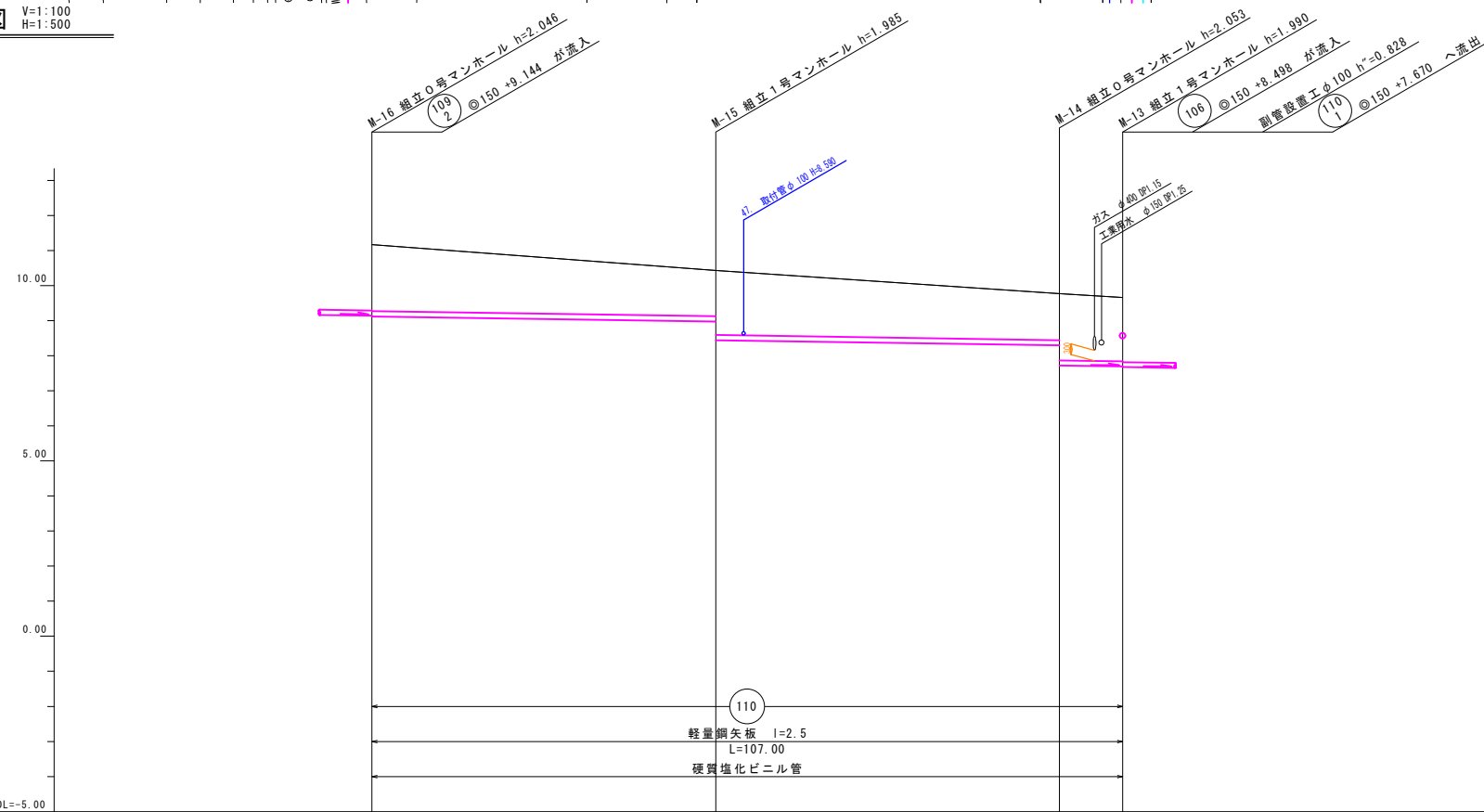
平面図 S=1:500



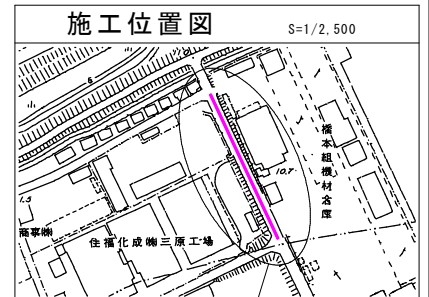
横断図 S=1:100



縦断図 V=1:100 H=1:500



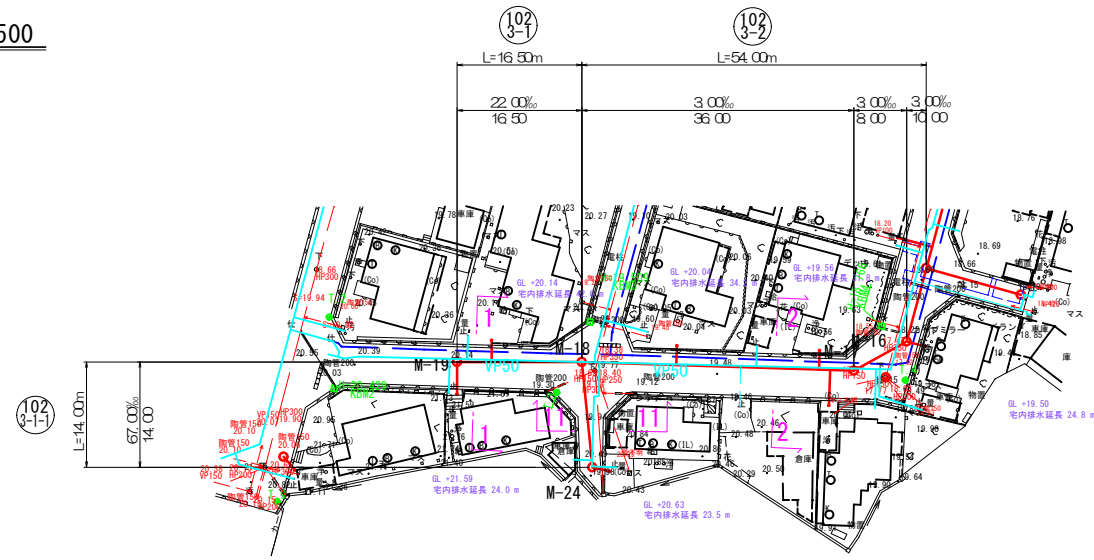
管径 (mm)	VU150			
勾配 (%)	3.0			
区間距離 (m)	49.00	49.00	9.00	
地盤高	11.17	10.43	9.77	9.66
土被	1.89 (1.86)	1.30 (1.83)	1.32 (1.86)	1.81
管底高	9.124	8.977 (8.445)	8.298 (7.717)	7.690
掘削深	2.15 (1.86)	1.56 (2.09)	1.58 (2.12)	2.08
追加距離	107.00	56.00	9.00	0.00
区間距離	49.00	49.00	9.00	0.00



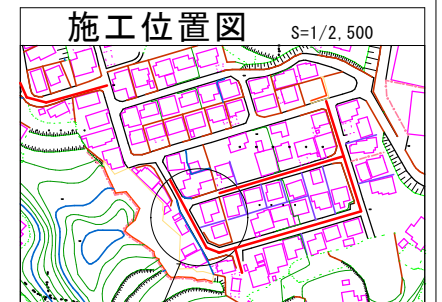
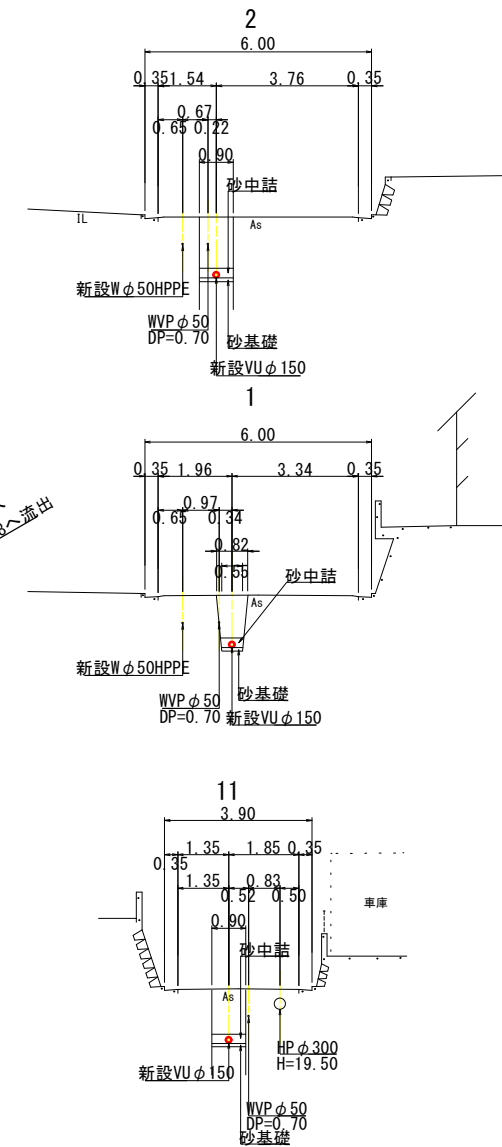
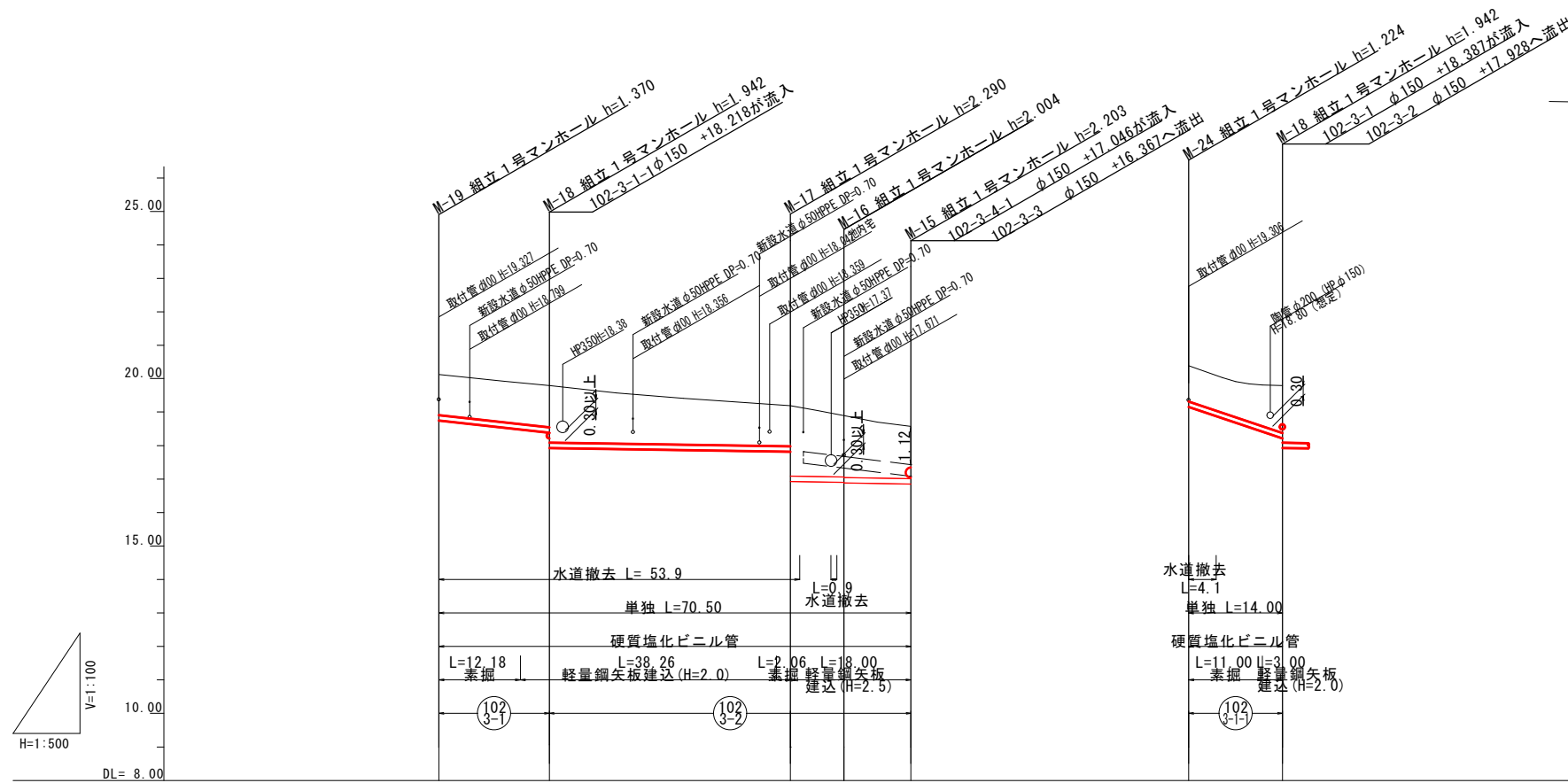
管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
110	φ150	M-13 ~ M-14	掘削・補助	9.00m
110	φ150	M-14 ~ M-15	掘削・補助	49.00m
110	φ150	M-15 ~ M-16	掘削・補助	49.00m
計				107.00m

平成5年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	下北方処理分区汚水管新設工事 (5-1)		
工事場所	三原市南方一丁目地内		
図面番号	縮尺	図示	
平面図・縦断図・横断図			
三原市			

平面図 1:500



縦断図 1:500



施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
102-3-1	φ150	M-18 ~ M-19	開削・単独	16.50m
102-3-1-1	φ150	M-18 ~ M-24	開削・単独	14.00m
102-3-2	φ150	M-15 ~ M-18	開削・単独	54.00m
計				84.50m

管径 (mm)	VU150					VU150	
	22.00	36.00	8.00	10.00	67.00	14.00	
勾配 (%)	22.00	36.00	3.00	3.00	3.00	3.00	
区間距離 (m)	16.50	36.00	8.00	10.00	14.00	14.00	
地盤高	20.12	19.87	19.79	19.22	19.16	18.89	
土被	1.21	(1.22)	1.24	2.21	(1.97)	1.85	
管底高	18.750	18.482	18.387	17.826	17.820	16.906	
掘削深	1.48	(1.49)	1.50	2.49	(2.23)	2.09	
追加距離	70.500	58.320	54.000	20.060	18.000	10.000	
区間距離	12.180	4.320	33.940	2.060	8.000	10.000	

令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名 下北方処理分区分区汚水管新設工事(5-1)

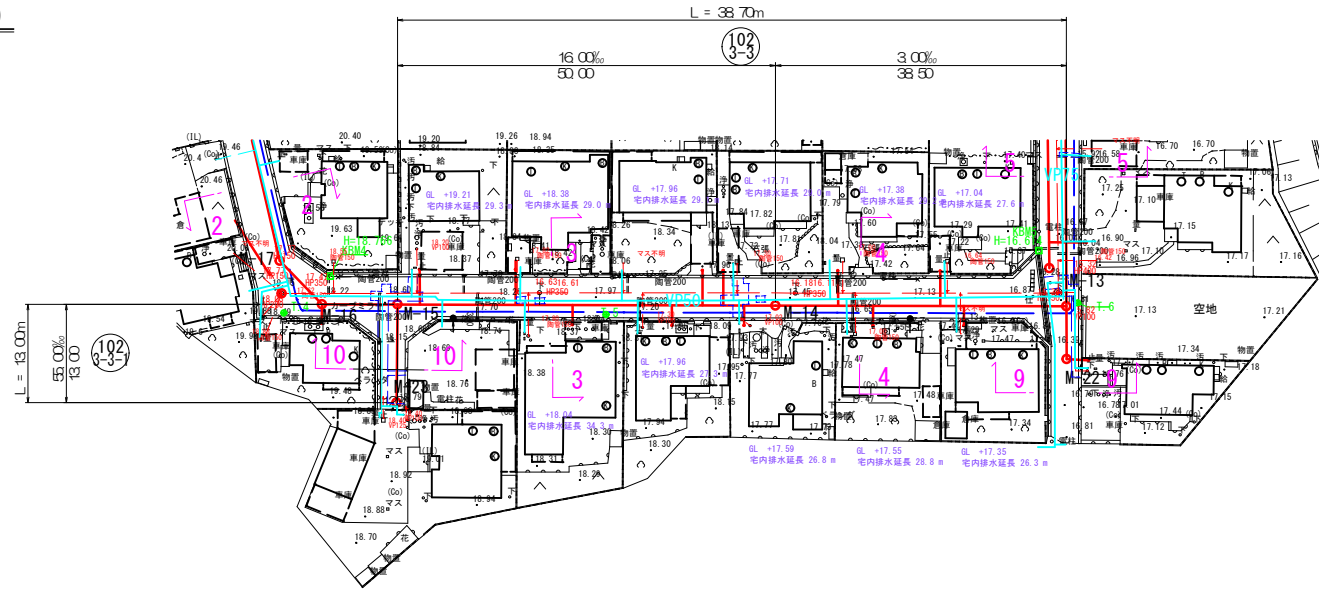
工事場所 三原市沼田西町松江地内

図面番号 縮尺 図示

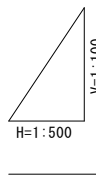
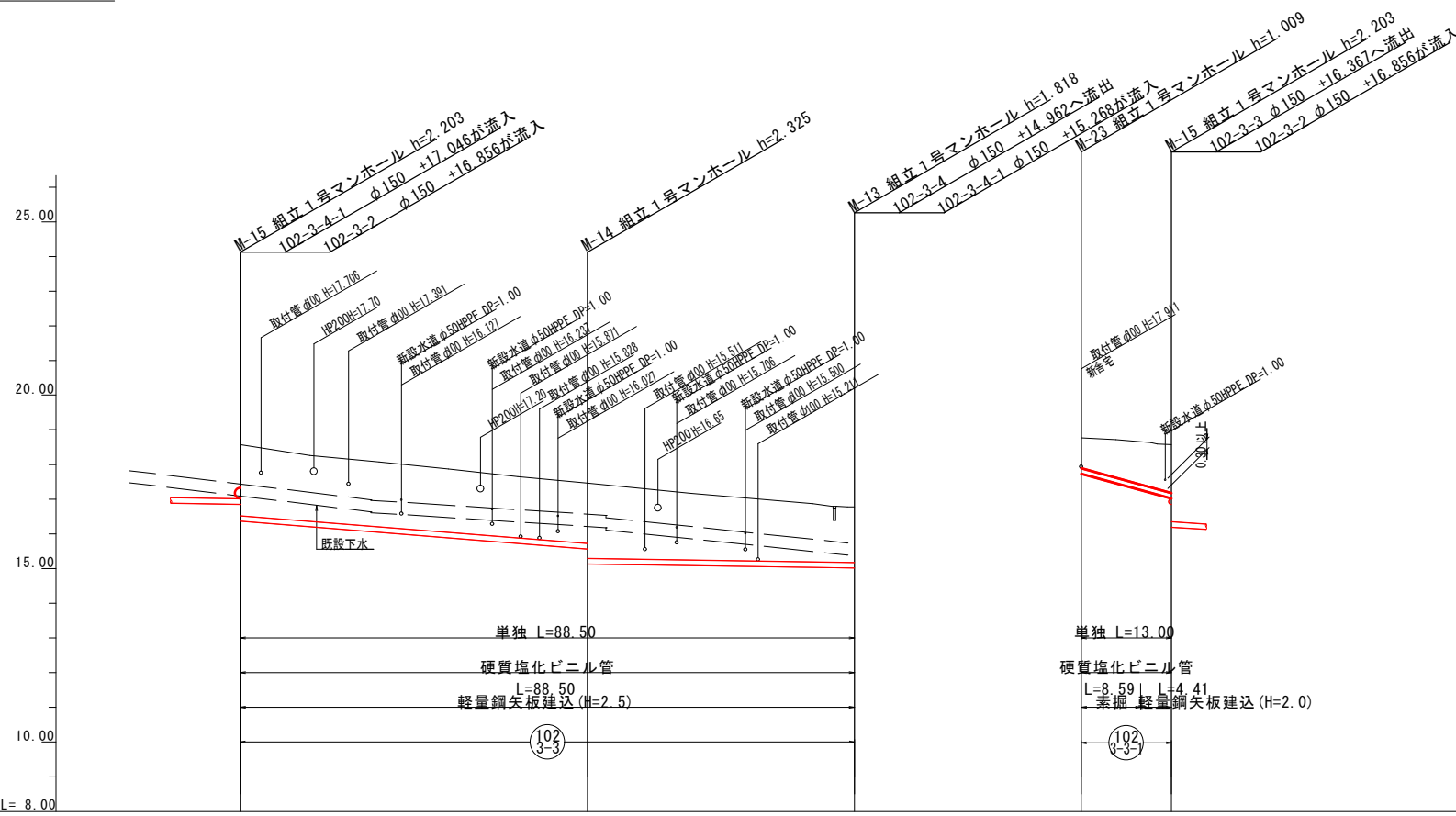
平面図・縦断図・横断図

三原市

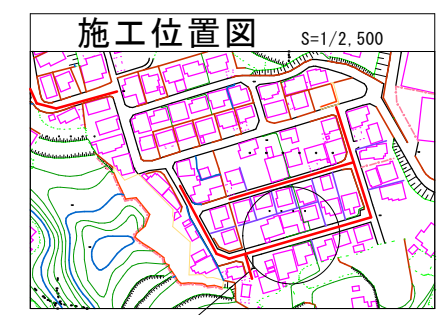
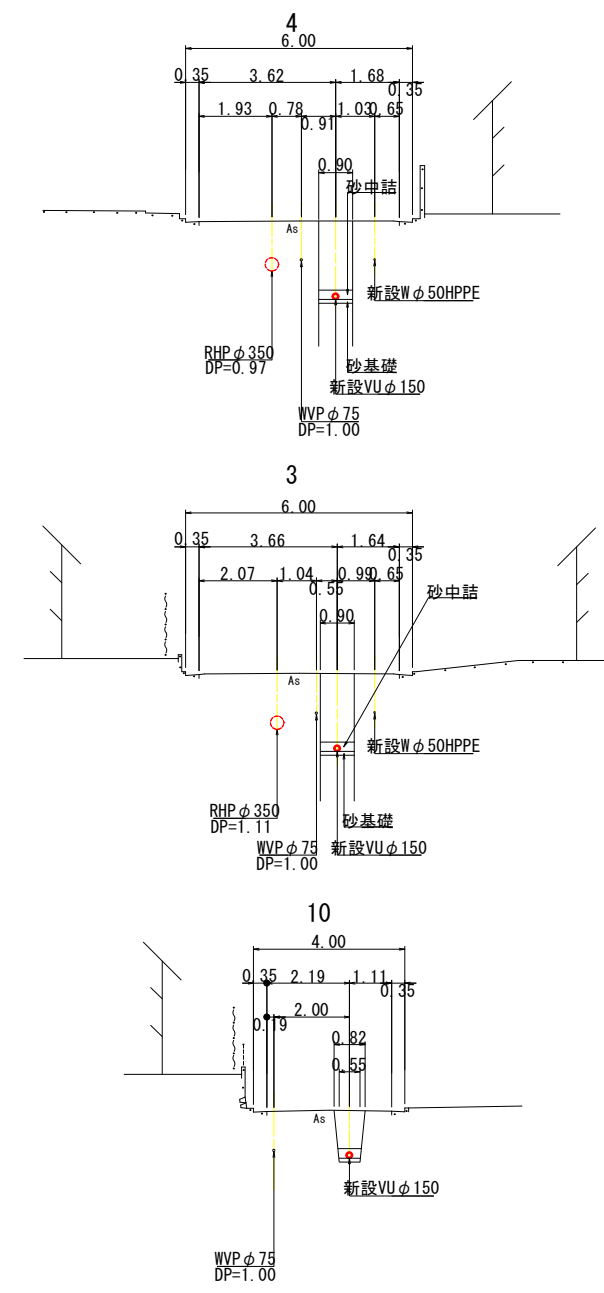
平面図 1:500



縦断 1:500



管径 (mm)	VU150				VU150				
勾配 (%)	16.00				3.00				
区間距離 (m)	50.00				38.50				
地盤高	18.57	17.46	16.78	18.77	18.68	18.57			
土被	2.05	(1.90)	1.74	(1.89)	1.60	0.85	(1.04)	1.23	(1.31)
管底高	16.367	15.567	15.020	17.761	17.289	17.046			
掘削深	2.31	(2.16)	2.00	(1.12)	1.50	(1.57)			
追加距離	88.500	38.500	0.000	13.000	4.410	0.000			
区間距離	50.000	38.500	0.000	8.590	4.410	0.000			



施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
102-3-3	φ150	M-13 ~ M-15	開削・単独	88.50m
102-3-4-1	φ150	M-15 ~ M-23	開削・単独	13.00m
計				101.50m

令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名 下北方処理分区分水新設工事(5-1)

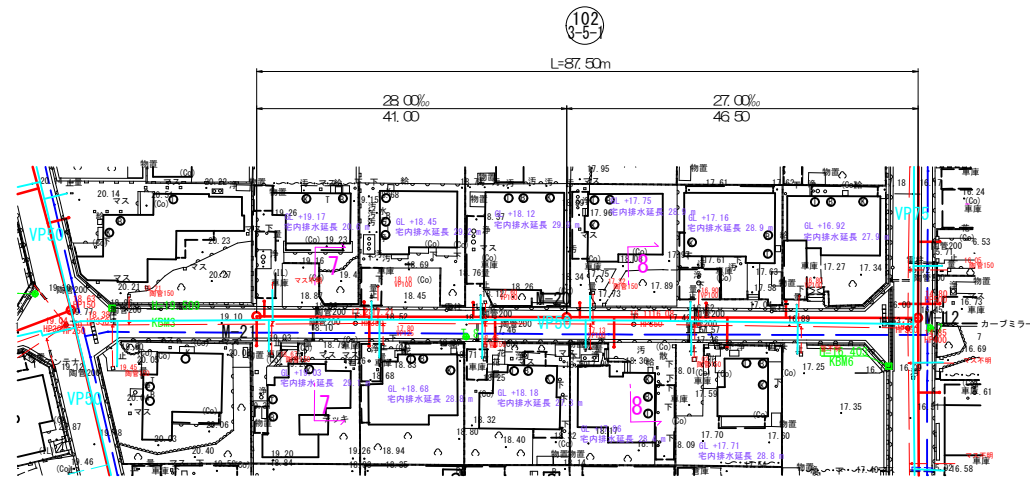
工事場所 三原市沼田西町松江地内

図面番号 縮尺 図示

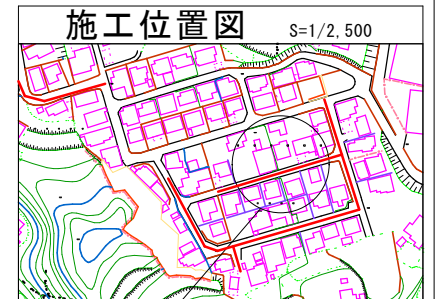
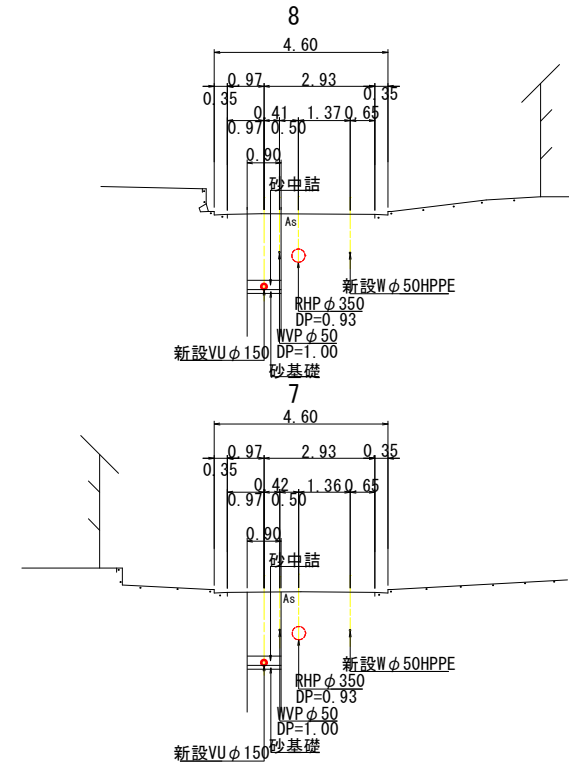
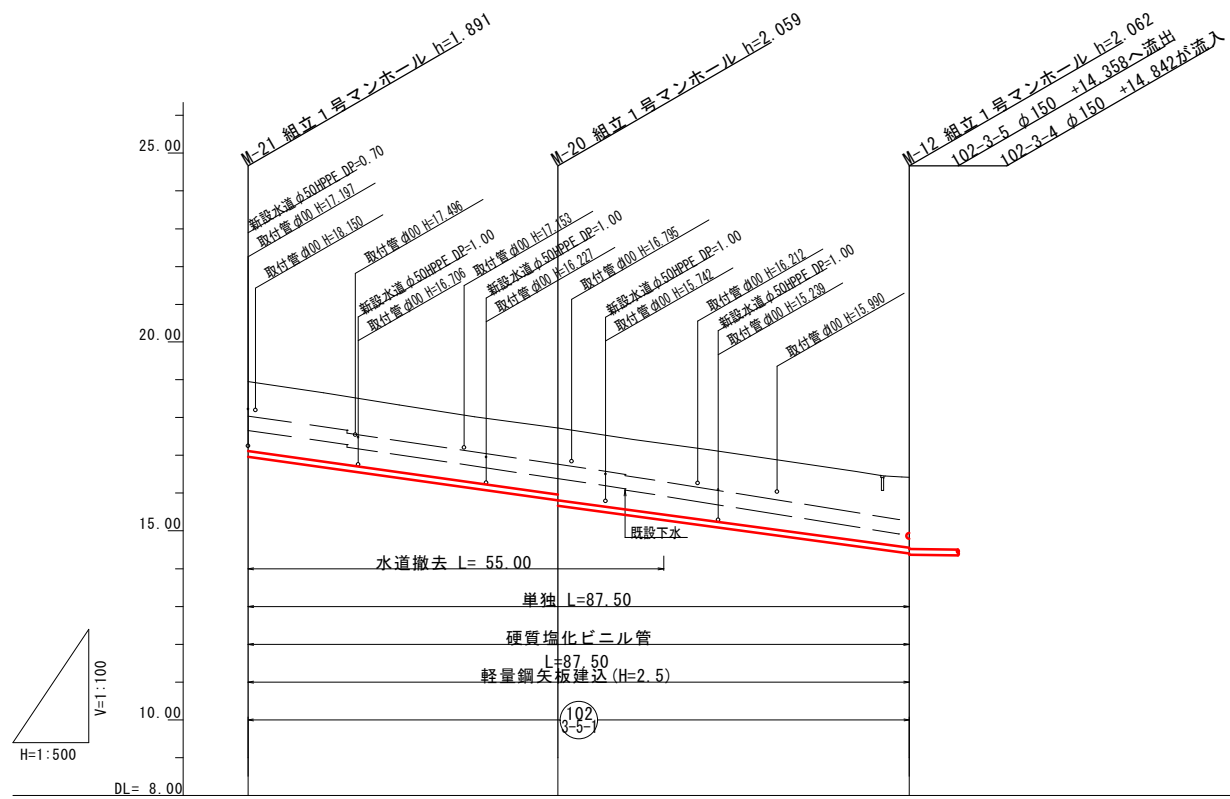
平面図・縦断面図・横断面図

三原市

平面図 1:500



縦断図 1:500



施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長	
				補助	単独
102-1	φ150	M-12 ~ M-21	開削・単独		87.50m
計					87.50m

令和5年度 公共下水道事業 (汚水)

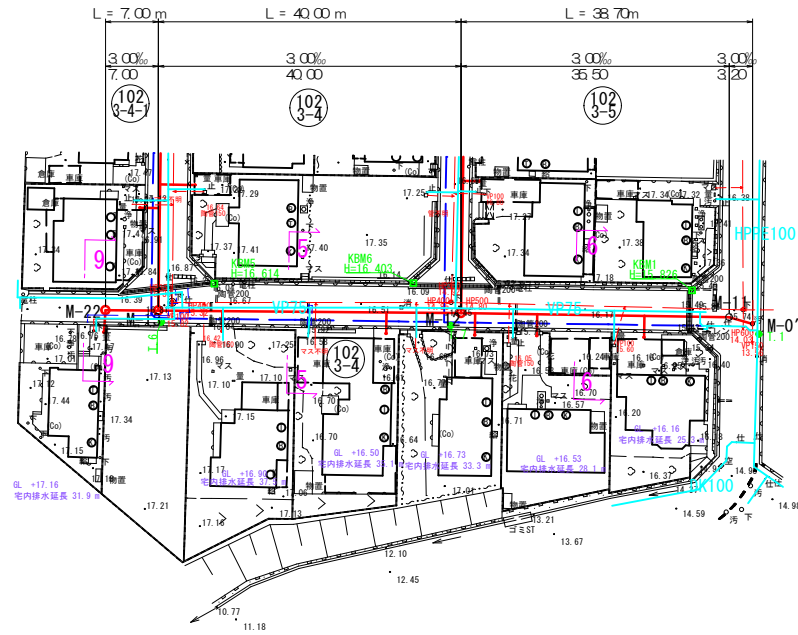
工事名	下北方処理分区汚水管新設工事 (5-1)		
工事場所	三原市沼田西町松江 地内		
図面番号	縮尺	図示	

平面図・縦断図・横断図

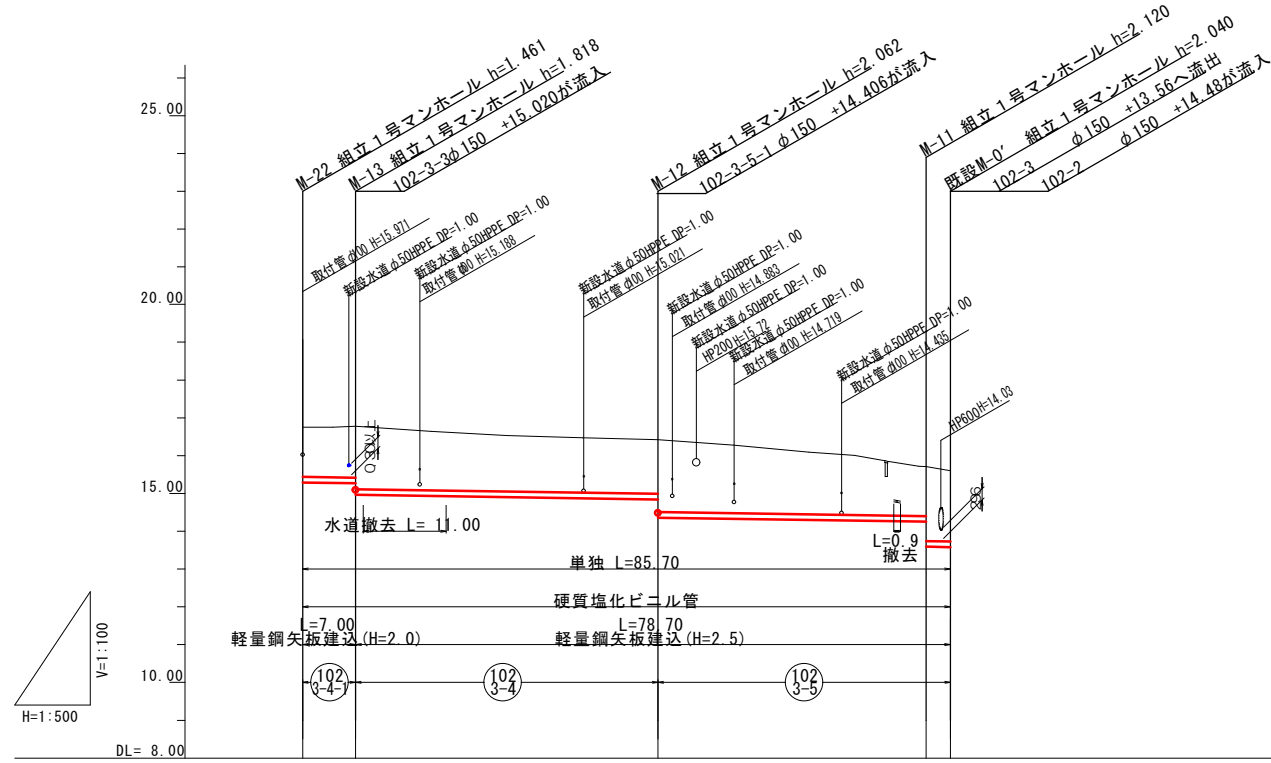
三原市

管径 (mm)	VU150		
勾配 (%)	28.00	27.00	
区間距離 (m)	41.00	46.50	
地盤高	18.95	17.72	16.42
土被	1.73 (1.74)	1.75 (1.90)	1.86 (1.88)
管底高	16.959	15.811 (15.861)	14.406
掘削深	2.00 (2.01)	2.02 (2.17)	2.12 (2.15)
追加距離	87.500	46.500	0.000
区間距離	41.000	46.500	0.000

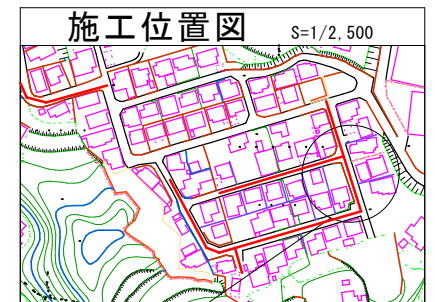
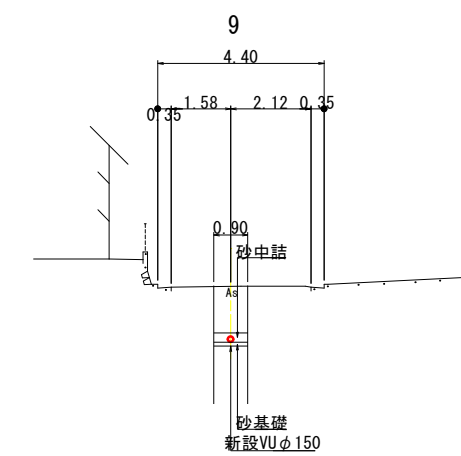
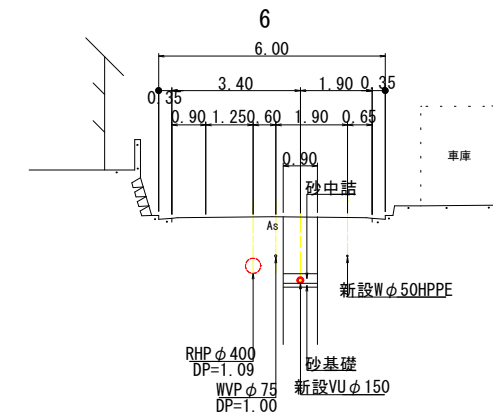
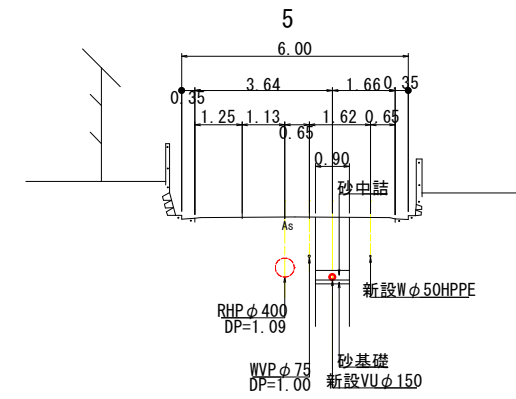
平面図 1:500



縦断 1:500



管径 (mm)	VU150			
勾配 (%)	3.00	3.00	3.00	3.00
区間距離 (m)	7.00	40.00	35.50	3.20
地盤高	16.75 16.78	16.42	15.71 15.60	
土被	1.30 (1.33) 1.35 1.66	(1.54) 1.42 1.90	(1.60) 1.30 1.96 1.86	(1.91) 1.57 2.23 (2.18)
管底高	15.289 15.268 14.962	14.842 14.358	14.252 3.580 3.580	
掘削深	1.57 (1.60) 1.82 1.83	(1.81) 1.69 2.17	(1.87) 1.57 2.23 2.13	
追加距離	85.700 78.700	38.700	3.200 0.000	
区間距離	7.000 40.000	35.500	3.200 0.000	



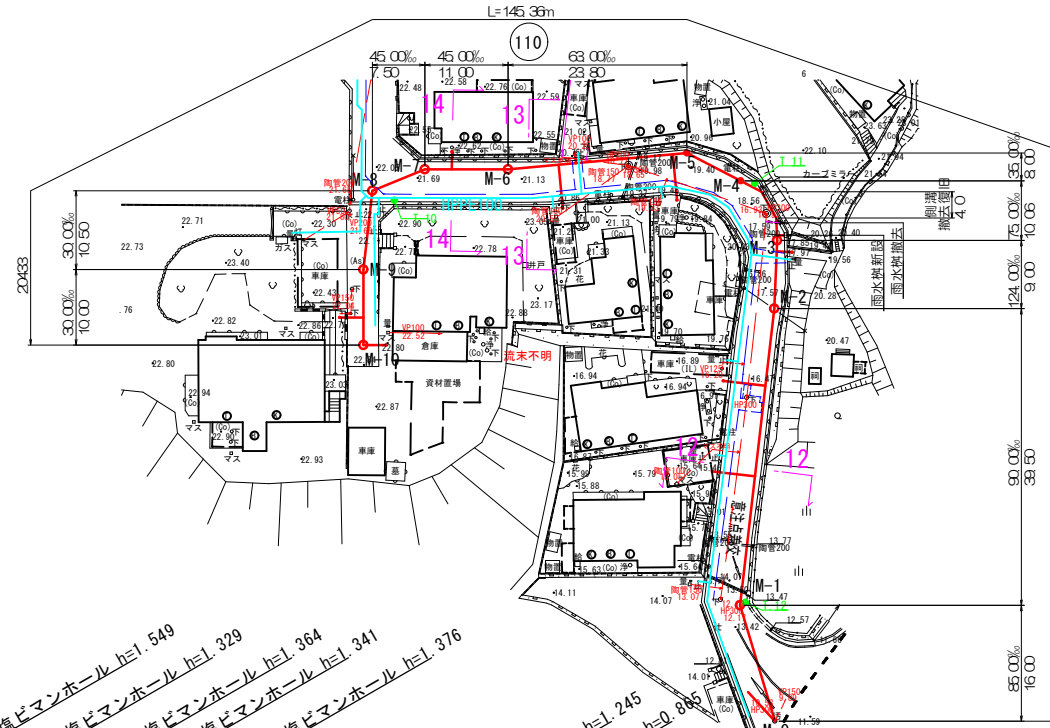
施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
102-3-4-1	φ150	M-50 ~ M-54	開削・単独	7.00m
102-3-4	φ150	M-12 ~ M-13	開削・単独	40.00m
102-2-3-5	φ150	M-0' ~ M-12	開削・単独	38.70m
計				85.70m

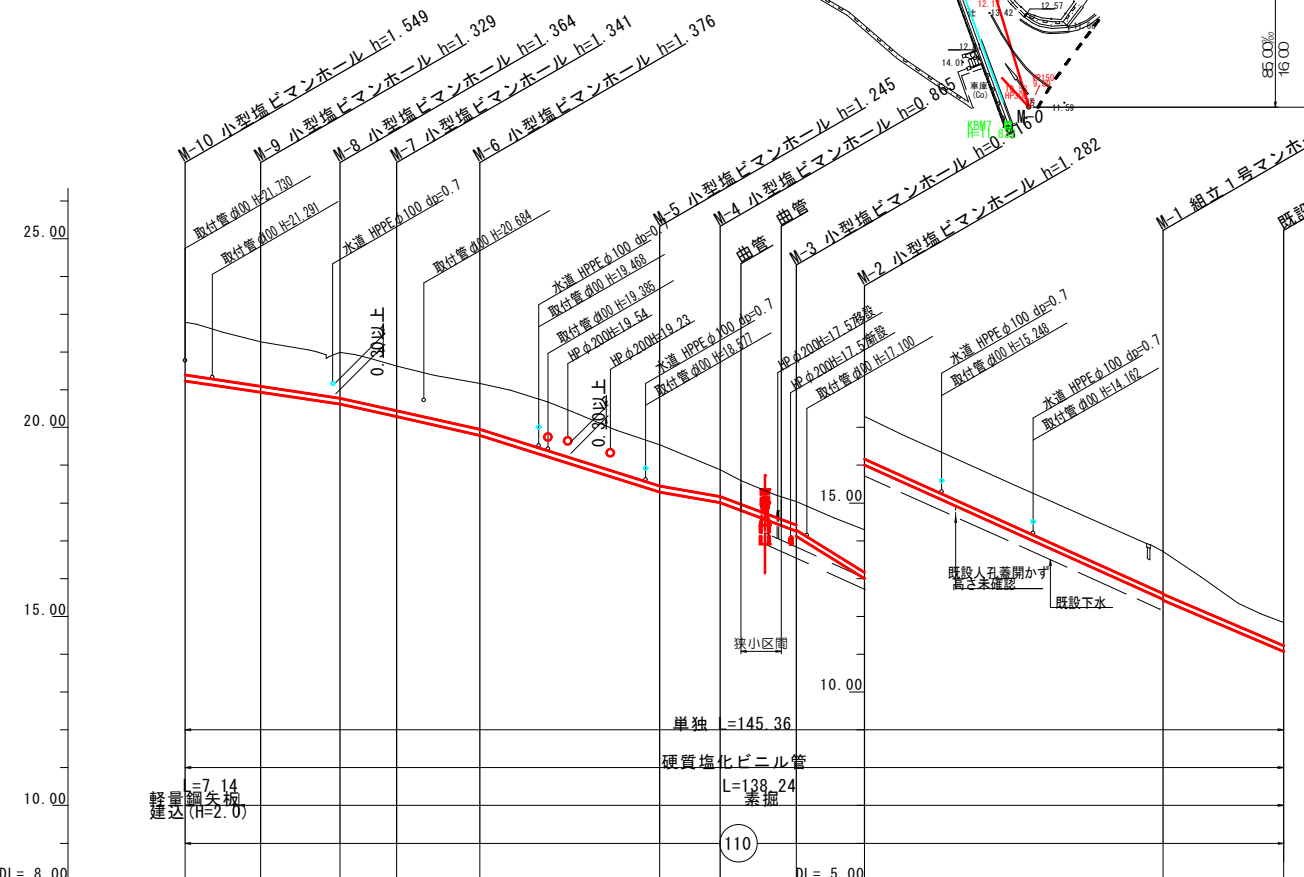
令和5年度 公共下水道事業(污水)

工事名	下北方処理分区分区污水管新設工事(5-1)	
工事場所	三原市沼田西町松江地内	
図面番号	縮尺	図示
平面図・縦断図・横断図		
三原市		

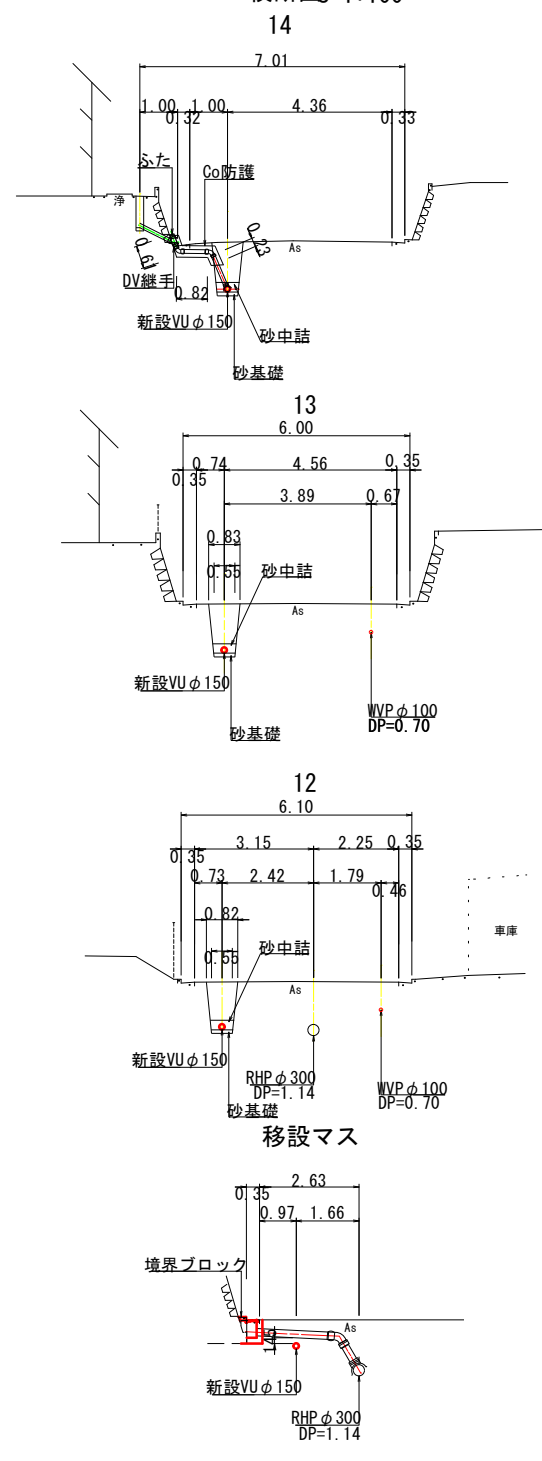
平面図 1:500



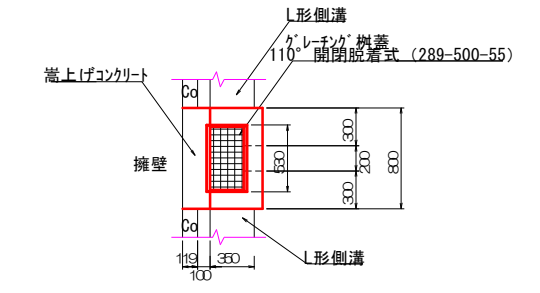
縦断 1:500



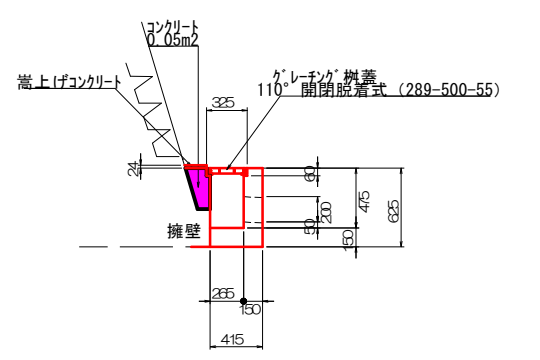
横断面 1:100



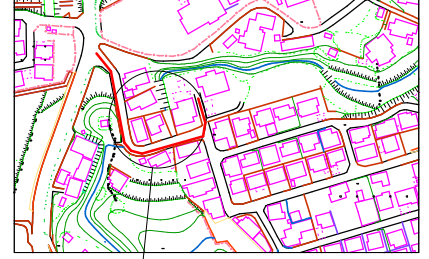
移設マス 1:30 平面図



断面図



施工位置図 S=1/2,500



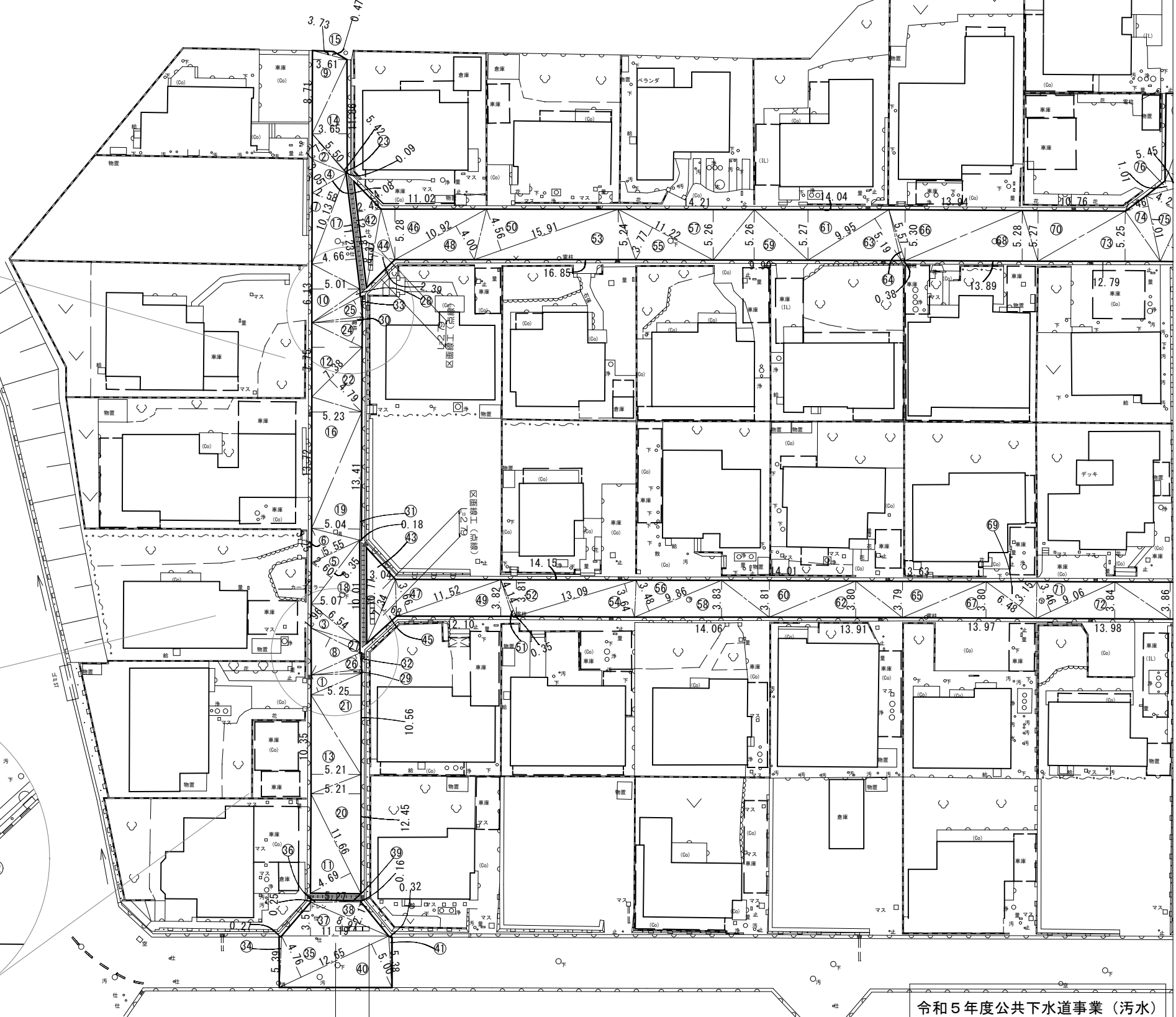
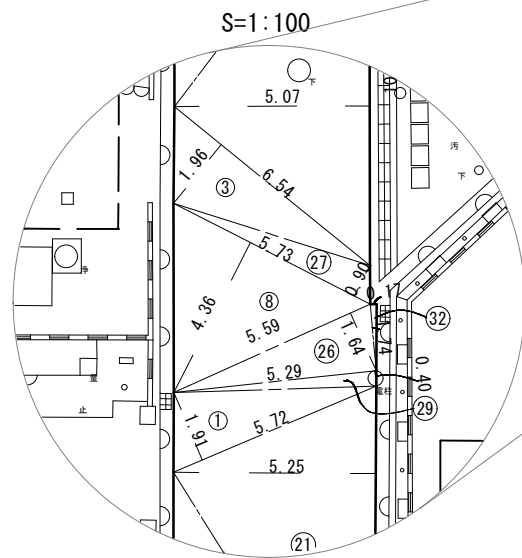
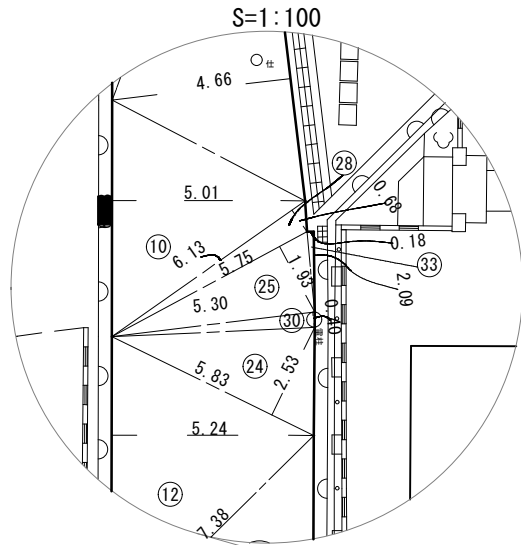
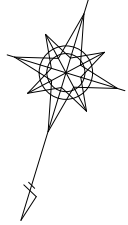
施工箇所

管番号	管径	マンホール番号	工法	延長
110	φ150	M-1 ~ M-10	開削・単独	145.36m
計				145.36m

令和5年度 公共下水道事業(汚水)	
工事名	下北方処理区分区汚水管新設工事(5-1)
工事場所	三原市沼田西町松江地内
図面番号	縮尺 図示
平面図・縦断図・横断図	
三原市	

管径 (mm)	VU150										
勾配 (%)	30.00		45.00		63.00	35.00	75.00	124.00	90.00	85.00	
区間距離 (m)	10.00	10.50	7.50	11.00	23.80	8.00	10.06	9.00	39.50	16.00	
地盤高	22.79	22.42	21.99	21.63	21.17	19.54	18.88	18.04	17.29	13.72	11.84
土被	1.39 (1.32)	22.42 (1.11)	1.21 (1.20)	1.18 (1.20)	1.22 (1.16)	1.09 (0.90)	0.71 (0.67)	0.96 (0.94)	1.12	1.13 (0.87)	0.61
管底高	21.241	21.027 (20.941)	20.626	20.289	19.794	18.295	18.015	17.124	16.008	12.453 (12.433)	11.073
掘削深	1.66 (1.58)	1.40 (1.44)	1.47 (1.46)	1.45 (1.47)	1.48 (1.42)	1.35 (1.16)	0.97 (0.93)	1.02 (1.21)	1.39	1.36 (1.14)	0.87
追加距離	45.360	38.220 35.360	24.860	17.360	106.360	82.560	74.560	64.500	55.500	16.000	0.000
区間距離	7.140	2.860 10.500	7.500	11.000	23.800	8.000	10.060	9.000	39.500	16.000	0.000

舗装復旧図 (3):250



記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
1	5.72	1.91	10.93
2	5.42	1.71	9.27
3	6.54	1.96	12.82
4	4.08	3.05	12.44
5	8.35	2.60	21.71
6	5.55	3.25	18.04
7	10.13	2.58	26.14
8	5.73	4.36	24.98
9	8.71	3.61	31.44
10	6.13	5.01	30.71
11	11.66	4.69	54.69
12	7.75	5.24	40.61
13	10.35	5.21	53.92
14	11.86	3.65	43.29
15	3.73	0.47	1.75
16	13.72	5.23	71.76
17	12.18	4.66	56.76
18	10.77	5.07	54.60
19	13.41	5.04	67.59
20	12.45	5.21	64.86
21	10.56	5.25	55.44
22	7.38	4.79	35.35
23	5.50	0.09	0.50
24	5.83	2.53	14.75
25	5.75	1.93	11.10
26	5.59	1.64	9.17
27	5.73	0.90	5.16
28	6.13	0.68	4.17
29	5.29	0.40	2.12
30	5.30	0.40	2.12
31	13.41	0.18	2.41
32	1.74	0.17	0.30
33	2.09	0.18	0.38
倍面積 m ²			851.28
面積 m ²			425.64
地積 m ²			425.64

記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
34	5.39	0.27	1.46
35	12.65	4.76	60.21
36	5.27	0.25	1.32
37	11.19	3.51	39.28
38	8.91	2.11	18.80
39	5.27	0.16	0.84
40	12.65	5.00	63.25
41	5.38	0.32	1.72
倍面積 m ²			186.88
面積 m ²			93.44
地積 m ²			93.44

令和5年度公共下水道事業(汚水)

工事名 下北方処理分区分水管理新設工事(5-1)

工事場所 三原市沼田西町松江地内

図面番号 縮尺 図示

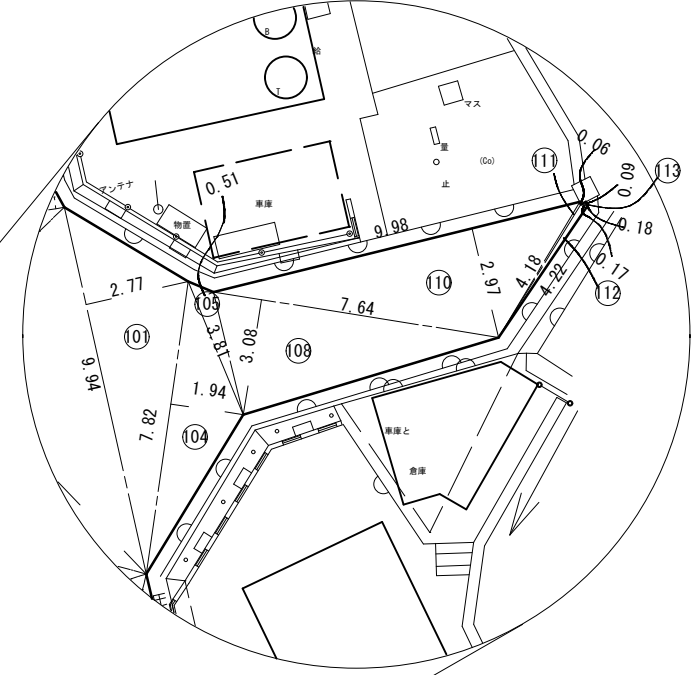
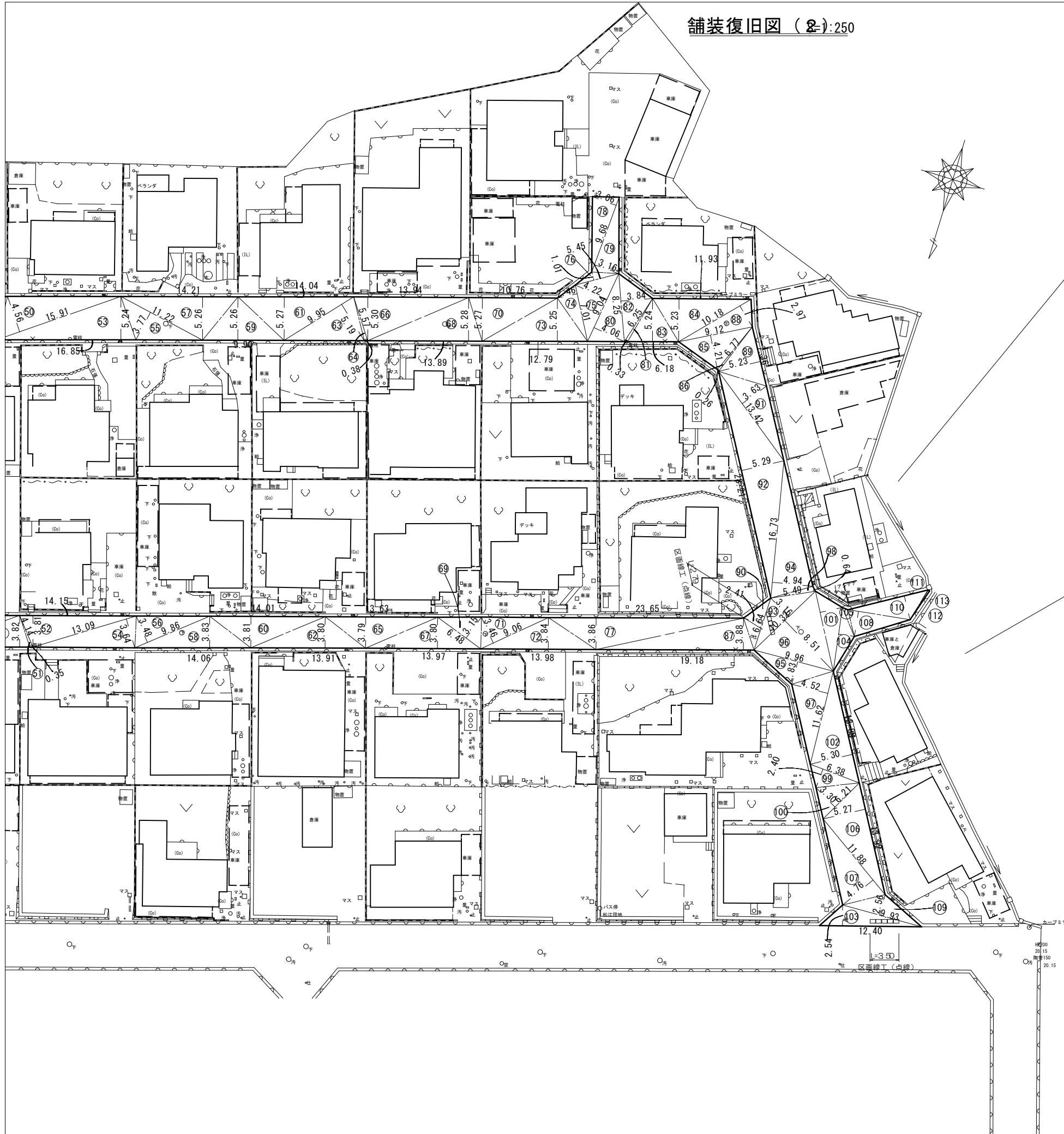
舗装復旧図(1)

三原市

区画線工(点線)

舗装復旧図 (2):250

S=1:100



記号	底辺	高さ	倍面積 m ²	記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
42	11.23	2.49	27.9679	9.68	3.16	30.59	
43	10.01	3.04	30.4380	9.04	4.06	36.70	
44	8.37	2.39	20.0081	6.25	0.33	2.06	
45	7.34	1.68	12.3382	8.25	3.84	31.68	
46	11.02	5.28	58.1983	6.18	5.24	32.38	
47	11.52	3.66	42.1684	11.93	5.23	62.39	
48	10.92	4.00	43.6885	9.12	4.21	38.40	
49	12.10	3.82	46.2286	6.77	0.26	1.76	
50	15.91	4.56	72.5587	19.18	3.88	74.42	
51	4.14	0.35	1.4588	10.18	2.97	30.23	
52	14.15	3.81	53.9189	7.36	5.23	38.49	
53	16.85	5.24	88.2990	6.64	2.41	16.00	
54	13.09	3.64	47.6591	13.42	3.63	48.71	
55	11.22	3.77	42.3092	28.21	5.29	149.23	
56	9.86	3.48	34.3193	10.32	3.16	32.61	
57	14.21	5.26	74.7494	16.73	4.94	82.65	
58	14.06	3.83	53.8595	9.96	2.83	28.19	
59	9.90	5.26	52.0796	10.32	8.51	87.82	
60	14.01	3.81	53.3897	11.62	4.52	52.52	
61	14.04	5.27	73.9998	5.49	0.64	3.51	
62	13.91	3.80	52.8699	6.38	2.40	15.31	
63	9.95	5.19	51.64100	6.21	3.30	20.49	
64	5.57	0.38	2.12101	9.94	2.77	27.53	
65	13.63	3.79	51.66102	13.89	5.30	73.62	
66	13.94	5.30	73.88103	12.40	2.54	31.50	
67	13.97	3.80	53.09104	7.82	1.94	15.17	
68	13.89	5.28	73.34105	3.81	0.51	1.94	
69	6.48	3.15	20.41106	13.92	5.27	73.36	
70	10.76	5.27	56.71107	11.88	4.76	56.55	
71	9.06	3.46	31.35108	7.64	3.08	23.53	
72	13.98	3.84	53.68109	9.93	2.56	25.42	
73	12.79	5.25	67.15110	9.98	2.97	29.64	
74	7.01	2.46	17.24111	4.18	0.06	0.25	
75	9.04	4.22	38.15112	4.22	0.17	0.72	
76	5.45	1.01	5.50113	0.18	0.09	0.02	
77	23.65	3.86	91.29	倍面積 m ²		2974.54	
78	9.68	3.06	29.62	面積 m ²		1487.27	

令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名 下北方処理分区汚水管新設工事(5-1)

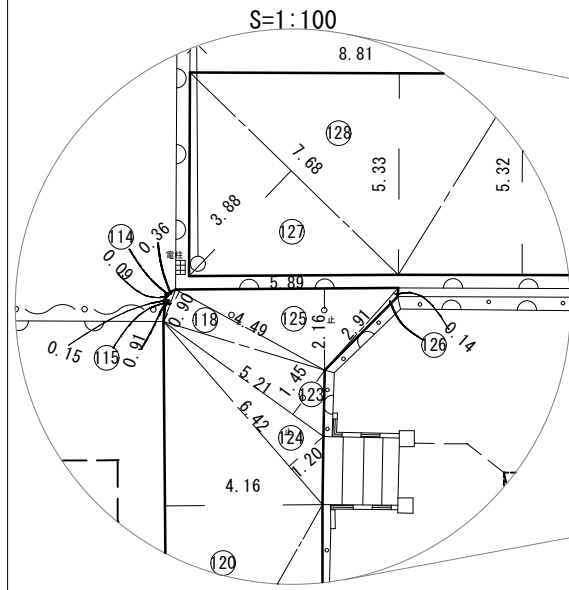
工事場所 三原市沼田西町松江地内

図面番号 縮尺 図示

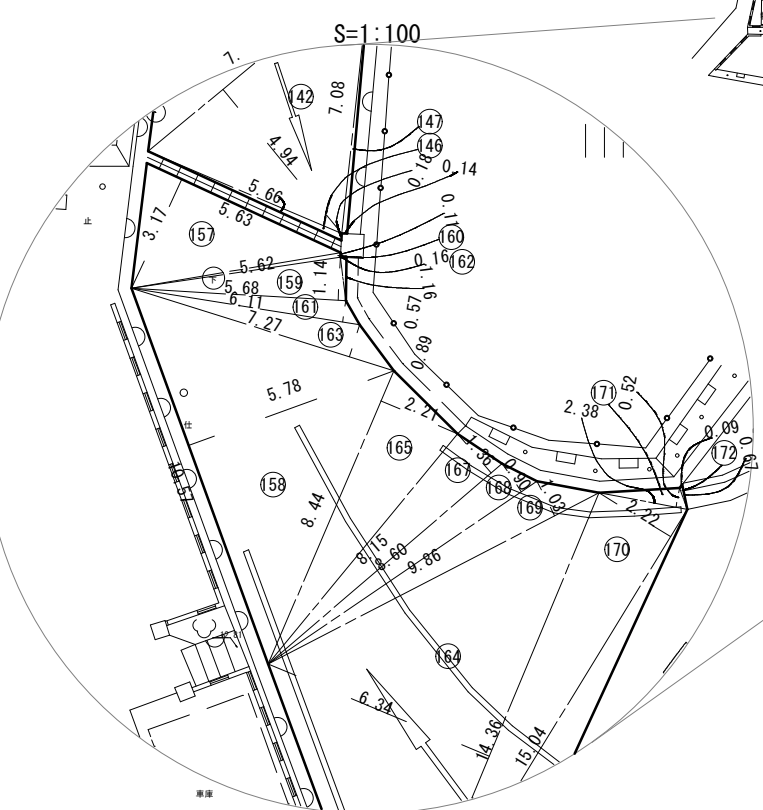
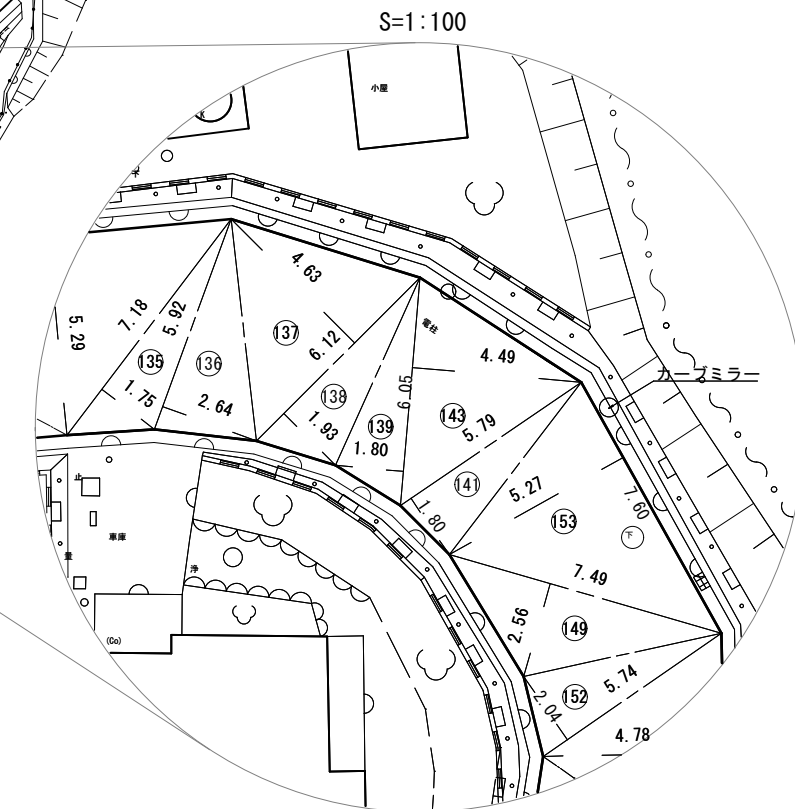
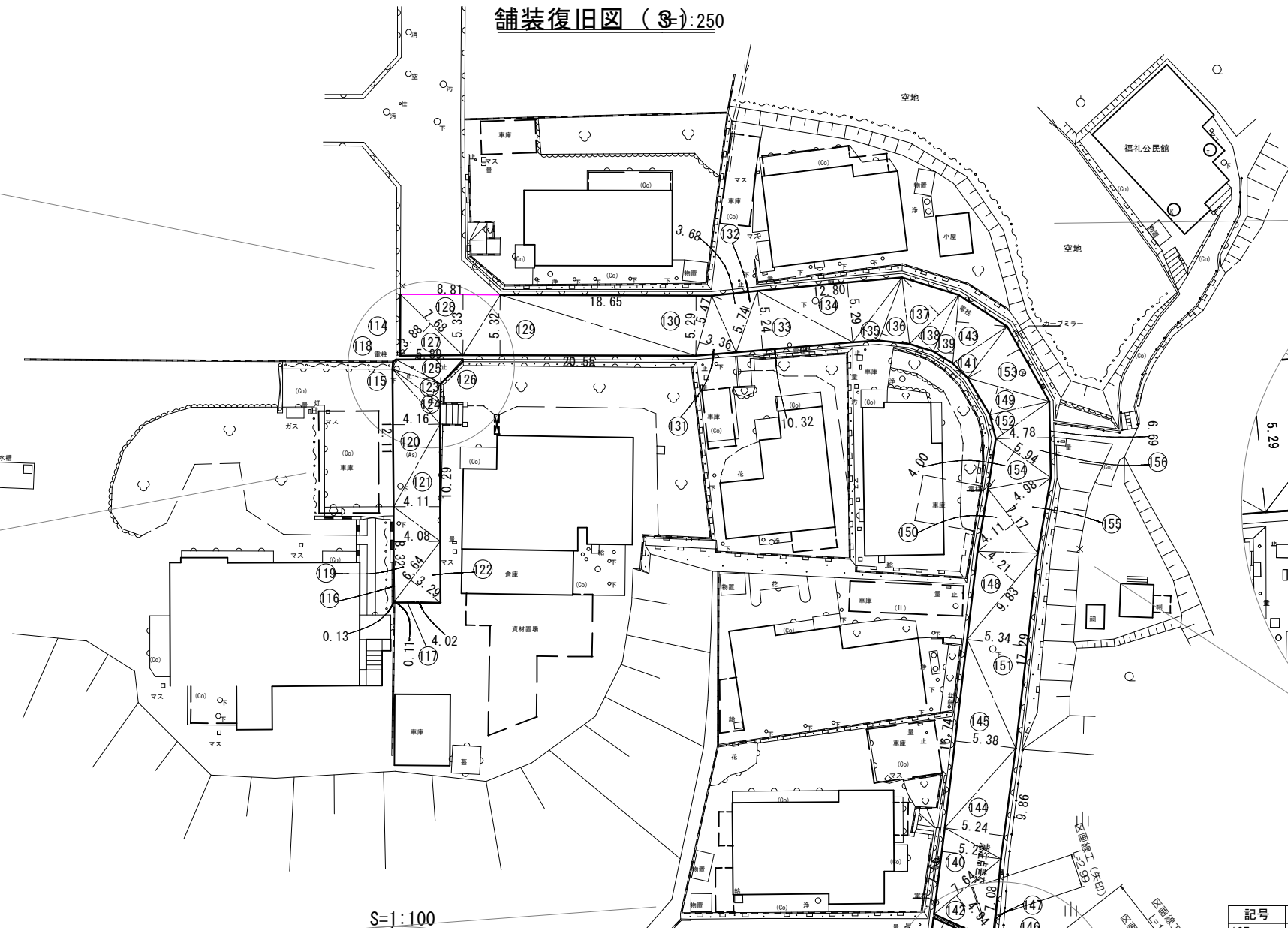
舗装復旧図(2)

三原市

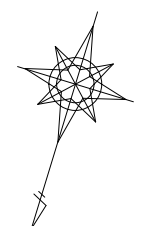
舗装復旧図 (3):250



記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
114	0.36	0.09	0.03
115	0.91	0.15	0.14
116	8.32	0.13	1.08
117	4.02	0.11	0.44
118	4.49	0.90	4.04
119	8.32	4.08	33.95
120	12.11	4.16	50.38
121	10.29	4.11	42.29
122	6.64	3.29	21.85
123	5.21	1.45	7.55
124	6.42	1.20	7.70
125	5.89	2.16	12.72
126	2.91	0.14	0.41
倍面積 m ²			182.58
面積 m ²			91.29



記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
127	7.68	3.88	29.80
128	8.81	5.33	46.96
129	20.55	5.32	109.33
130	18.65	5.29	98.66
131	5.47	3.36	18.38
132	5.74	3.68	21.12
133	10.32	5.24	54.08
134	12.80	5.29	67.71
135	7.18	1.75	12.57
136	5.92	2.64	15.63
137	6.12	4.63	28.34
138	6.12	1.93	11.81
139	6.05	1.80	10.89
140	7.66	5.22	39.99
141	5.79	1.80	10.42
142	7.64	4.94	37.74
143	6.05	4.49	27.16
144	9.86	5.24	51.67
145	16.74	5.38	90.06
146	5.63	0.18	1.01
147	7.08	0.14	0.99
148	9.83	4.21	41.38
149	7.49	2.56	19.17
150	7.17	4.11	29.47
151	17.29	5.34	92.33
152	5.74	2.04	11.71
153	7.60	5.27	40.05
154	5.94	4.00	23.76
155	7.17	4.98	35.71
156	6.69	4.78	31.98
倍面積 m ²			1109.88
面積 m ²			554.94

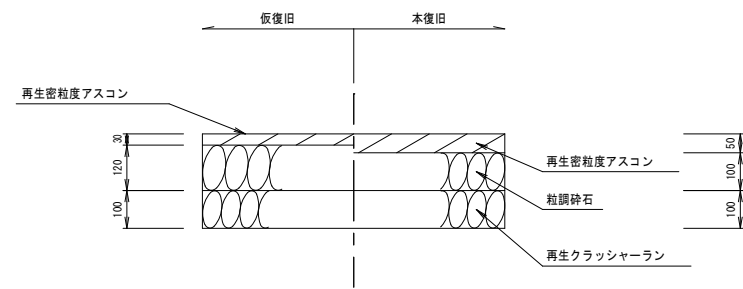


記号	底辺	高さ	倍面積 m ²
157	5.66	3.17	17.94
158	10.57	5.78	61.09
159	5.68	1.14	6.48
160	5.62	0.11	0.62
161	6.11	0.57	3.48
162	1.16	0.16	0.19
163	7.27	0.89	6.47
164	14.36	6.34	91.04
165	8.44	2.21	18.65
166	16.70	1.77	29.56
167	8.15	1.36	11.08
168	8.60	0.90	7.74
169	9.86	1.03	10.16
170	15.04	2.22	33.39
171	2.38	0.52	1.24
172	0.67	0.09	0.06
倍面積 m ²			299.19
面積 m ²			149.60

令和5年度 公共下水道事業(污水)

工事名	下北方処理分区污水管新設工事(5-1)		
工事場所	三原市沼田西町松江地内		
図面番号	縮尺	図示	
舗装復旧図(3)			
三原市			

一般市道部



平成5年度 公共下水道事業（污水）			
工事名	下北方処理分区污水管新設工事（5-1）		
工事場所	三原市南方一丁目、沼田西町松江地内		
図面番号	縮 尺	図 示	
付 帯 工 図			
三 原 市			

下北处理分区污水管新设工事（5-1）

参 考 资 料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.06.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co ……コンクリート As ……アスファルト DT ……ダンプトラック BH ……バックホウ CC ……クローラクレーン TC ……トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削) 補助	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻	390	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
機械投入埋戻工(バックホウ)	290	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ)	40	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	式			
	70	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費					F0001 00 大地産業
	70	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 150					Y1101010203レベル4
	196	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					SG1D0006001 00
	196	m			単第0 -0008 表
継手類					Y1101010212レベル4
	11	箇所			
マンホール用可とう継手 150 VU					F0002 00
	11	組			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216 レベル4
	196	m			
埋設標識シート 150×50 2倍					F0003 00
	196	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 再生砂					Y1101010301 レベル4
	196	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	18	m3			単第0 -0009 表
再生砂					TTPC00011 00
	22	m3			× 1 . 2 6 3
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	98	m			単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	18	m			単第0 -0011 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	85	m			単第0 -0012 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	98	m			単第0 -0013 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	18	m			単第0 -0014 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	85	m			単第0 -0015 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	98	m			単第0 -0016 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	103	m			単第0 -0017 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	98	m			単第0 -0018 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	103	m			単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板損料 L = 2 . 5 m	1	式			F0004 00
軽量鋼矢板損料 L = 3 . 0 m	1	式			F0005 00
軽量支保工賃料	1	式			F0006 00
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	24	日			SG1D0042001 00 単第0 -0020 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0022 表
マンホール工	1	式			Y110102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y11010202 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立0号マンホール					Y1101020201レベル4
	3	箇所			
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下					SG1D0052002 00
	3	箇所			単第0 -0023 表
汚水用人孔鉄蓋 600用 T-25 デザイン入密閉口ッ					F0014 00
	3	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	3	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋					TH003190 00
	2	袋			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	1	個			
マンホール付属品 調整リング 600×150					TH003102 00
	2	個			
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450					TH003036 00
	3	個			
円形0号(内径750)I種 直壁 750×300					TH003040 00
	1	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500	2	個			TH003058 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1800	1	個			TH003060 00
円形0号(内径750)I種 底版	3	個			TH003062 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	3	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	3	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0024 表
組立1号マンホール	3	箇所			Y1101020202レベル4
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	3	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0028 表
汚水用人孔鉄蓋 600用 T-25 デザイン入密閉口ッ	2	組			F0014 00
汚水用人孔鉄蓋 600用 T-25 デザイン入密閉口ッ	1	組			F0007 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
変形防止調整金具					F0008 00
	3	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋					TH003190 00
	2	袋			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	3	個			
マンホール付属品 調整リング 600×150					TH003102 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300					TH003064 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450					TH003066 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600					TH003068 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500					TH003092 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800					TH003094 00
	2	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)1種 底版 H=130	3	個			TH003096 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	3	個所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	3	箇所			SG1D0053001 00
取付管およびます工	1	式			単第0 -0029 表 Y110104 レベル2
管路土工	1	式			Y11010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101040101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	50	m3			SG1D0001001 00
管路埋戻	1	式			単第0 -0030 表 Y1101040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	40	m3			SG1D0002002 00
					単第0 -0032 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
発生土処理	5	m3			単第0 -0033 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	式			Y1101040103レベル4
	0.4	m3			SG1E0003002 00
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					単第0 -0034 表
残土受入費					#0041
	0.4	m3			F0001 00
ます設置工					大地産業
ます(塩化ビニル製)	1	式			Y11010402 レベル3
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm	10	箇所			Y1101040202レベル4
	10	箇所			SG1D0088004 00
取付管布設工					単第0 -0036 表
	1	式			Y11010403 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1101040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 100mm	10	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0037 表
付帯工	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	468	m			Y1101060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	468	m			SPK22040303 00 単第0 -0038 表
舗装版破碎	1,020	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	1,020	m2			SPK22040302 00 単第0 -0039 表
舗装版破碎(小規模)	209	m2			Y1101060103レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK22040018 00
	209	m2			単第0 -0040 表
殻運搬処理					Y1101060105レベル4
	59	m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)					SPK22040142 00
	59	m3			単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費					F0010 00
	138	t			中博建設
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301レベル4
	1,020	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK22040225 00
	1,020	m2			単第0 -0042 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060302レベル4
	209	m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	209	m2			SPK22040226 00 単第0 -0043 表
上層路盤(車道・路肩部)	209	m2			Y1101060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	209	m2			SPK22040228 00 単第0 -0044 表
表層(車道・路肩部)	1,020	m2			Y1101060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,020	m2			SPK22040235 00 単第0 -0045 表
舗装仮復旧工	1	式			Y11010604 レベル3
表層(車道・路肩部)	209	m2			Y1101060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	209	m2			SPK22040235 00 単第0 -0046 表
管きょ工(開削) 単独	1	式			Y110101 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工					Y11010101 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101010101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	730	m3			単第0 -0001 表
管路埋戻					Y1101010102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	480	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	90	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1101010103 レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	200	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土受入費					F0001 00 大地産業
管布設工	200	m3			Y11010102 レベル3
硬質塩化ビニル管 150	1	式			Y1101010203 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	486	m			SG1D0006001 00
継手類	486	m			単第0 -0008 表 Y1101010212 レベル4
マンホール用可とう継手 150 VU	31	箇所			F0002 00
自在曲管 150	31	組			F0018 00
埋設標識テープ	2	個			Y1101010216 レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	486.3	m			F0003 00
	486.3	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 【再生砂】					Y1101010301 レベル4
	486	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	38	m3			単第0 -0009 表
再生砂					T0249 00
	48	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	59.8	m			単第0 -0010 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	272.7	m			単第0 -0011 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	59.8	m			単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	272.7	m			単第0 -0014 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	145.3	m			単第0 -0016 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	187.2	m			単第0 -0017 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	145.3	m			単第0 -0018 表
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	187.2	m			単第0 -0019 表
軽量鋼矢板損料 L = 2 . 0 m					F0011 00
	1	式			
軽量鋼矢板損料 L = 2 . 5 m					F0012 00
	1	式			
軽量支保工賃料					F0013 00
	1	式			
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	15	箇所			
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下					SG1D0053002 00
	15	箇所			単第0 -0028 表
汚水用人孔鉄蓋 600用 T-25 デザイン入密閉口ッ					F0007 00
	15	組			
変形防止調整金具					F0008 00
	15	箇所			
無収縮モルタル 25kg袋					TH003190 00
	11	袋			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	16	個			
マンホール付属品 調整リング 600×150					TH003102 00
	4	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300					TH003064 00
	3	個			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	8	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×600	4	個			TH003068 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×600	2	個			TH003086 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	3	個			TH003088 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	3	個			TH003090 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	6	個			TH003092 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	1	個			TH003094 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	15	個			TH003096 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	15	個所			TH003128 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
底部工(組立式)(組立1号マンホール)					SG1D0053001 00
	15	箇所			単第0 -0029 表
小型マンホール工					Y11010203 レベル3
	1	式			
小型マンホール(塩化ビニル製)					Y1101020301 レベル4
	9	箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm					SG1D0057001 00
	9	箇所			単第0 -0047 表
小口径鉄蓋 (デザイン入・密閉ロック式) 300用 T-25					F0015 00
	9	組			
沈下防止盤 (再生プラスチック) 300用 T-25					F0016 00
	9	組			
沈下防止盤 (コンクリート) 300用 T-25					F0017 00
	9	組			
取付管およびます工					Y110104 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010401 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削					Y1101040101レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	140	m3			単第0 -0030 表
管路埋戻					Y1101040102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	120	m3			単第0 -0032 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)					SG1D0002002 00
	22	m3			単第0 -0033 表
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	9	m3			単第0 -0034 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費					F0001 00
	9	m3			大地産業

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工					Y11010402 レベル3
	1	式			
ます(塩化ビニル製)					Y1101040202レベル4
	45	箇所			
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm					SG1D0088004 00
	45	箇所			単第0 -0036 表
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	45	箇所			
取付管布設および支管取付工 管径 100mm					SG1D0089002 00
	45	箇所			単第0 -0037 表
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101レベル4
	1,058	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	1,058	m			SPK22040303 00 単第0 -0038 表
舗装版破碎	2,790	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	2,790	m2			SPK22040302 00 単第0 -0039 表
舗装版破碎(小規模)	440	m2			Y1101060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	440	m2			SPK22040018 00 単第0 -0040 表
殻運搬処理	153	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	153	m3			SPK22040142 00 単第0 -0041 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費	359	t			F0010 00 中博建設

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301 レベル4
	2,790	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK22040225 00
	2,790	m2			単第0 -0042 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060302 レベル4
	440	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK22040226 00
	440	m2			単第0 -0043 表
上層路盤(車道・路肩部)					Y1101060304 レベル4
	440	m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工					SPK22040228 00
	440	m2			単第0 -0044 表
表層(車道・路肩部)					Y1101060308 レベル4
	1	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK22040235 00
	2,790	m2			単第0 -0045 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線工					Y1101060308 レベル4
	1	式			
区画線設置(溶融式) 実線_15cm					SDT00001 00
	31	m			単第0 -0048 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算					SDT00001 00
	58	m			単第0 -0049 表
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK22040235 00
	440	m2			単第0 -0046 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	63	人			R0369 00 補助
交通誘導警備員B	103	人			R0369 00 単独
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10.5km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 補助 単第0 -0050 表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 11.1km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単独 単第0 -0053 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001004 レベル4
管内調査費	1	式			
管路調査工 洗淨・カメラ調査・報告書含む	196	m			V0100 00 補助 単第0 -0056 表
管路調査工 洗淨・カメラ調査・報告書含む	486	m			V0100 00 単独 単第0 -0056 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0033

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK22040021

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.36% 労務構成比: 97.27% 材料構成比: 1.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,428.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.36%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.37%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0035

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0007 表

1

日 当り

4t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	34.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=34 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

頁0 -0040

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0011 表

頁0 -0041

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0012 表

頁0 -0042

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0013 表

頁0 -0043

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0014 表

頁0 -0044

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0015 表

頁0 -0045

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

頁0 -0055

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.44% 労務構成比:

37.63% 材料構成比: 57.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,884.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

モルタル練
高炉

SPK22040145

単第0 -0027 表

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

混合比1:2

62.18% 材料構成比:

37.82%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り

45,170.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.05%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.77%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0032 表

頁0 -0063

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0031 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)

SG1D0002002

単第0 -0033 表

頁0 -0064

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0031 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		

施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0038 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20%

労務構成比:

54.85%

材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK22040302

単第0 -0039 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.54%

労務構成比:

82.52%

材料構成比:

7.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

170.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.54%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK22040018

単第0 -0040 表

機械構成比: 22.76% 労務構成比: 69.45% 材料構成比: 7.79% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,541.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	22.76%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬 SPK22040142 単第0 -0041 表
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92% 材料構成比: 14.82% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,270.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=46 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

不陸整正
補足材料無し

SPK22040225

単第0 -0042 表

1

m2 当り

機械構成比: 25.46% 労務構成比: 67.79% 材料構成比: 6.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 113.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.56%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.73%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.75%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0043 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比:

15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,127.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.03%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.57%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.51%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0043 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比:

15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,127.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.64%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.09%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0044 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.19%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.24%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0044 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	55.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0080

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0045 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比:

10.38%

材料構成比: 87.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,513.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.05%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0045 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比: 10.38%

材料構成比: 87.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,513.40000

標準単価: 1,513.40000

標準単価: 1,513.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.61%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.46%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0046 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.53% 労務構成比:

44.92%

材料構成比: 54.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,221.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.33%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.17%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	54.36%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0046 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.53% 労務構成比: 44.92%

材料構成比: 54.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,221.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)
実線_15cm

SDT00001

単第0 -0048 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=2 未供用区間に施工する場合 J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字_15cm換算

SDT00001

単第0 -0049 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=2 未供用区間に施工する場合 J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

報告書作成

V0160

単第0 -0062 表

頁0 -0101

日本下水道協会

800

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業)	1	人			
測量技師 (外業)	1	人			
測量技師補 (外業)	1	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
*** 合計 ***	800	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

下北方处理分区污水管新設工事(5-1)
補助

内 訳 数 量 表

集計表
管きよ工(開削)

(補助)

工種	名称	(No.1)		(No.2)								合計	単位	数量
管路延長	φ150	201.00										201.00	m	201.00
管渠延長	φ150	196.02										196.02	m	196.00
管路土工														
管路掘削	BH山積0.13m3 (BH平積0.10m3)												m3	
管路掘削	BH山積0.28m3 (BH平積0.20m3)	392.9										392.9	m3	390
管路掘削	BH山積0.45m3 (BH平積0.35m3)												m3	
管路埋戻														
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.13m3)												m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.13m3)												m3	
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.28m3)	290.7										290.7	m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.28m3)	39.6										39.6	m3	
発生土埋戻	機械投入 (BH山積0.45m3)												m3	
砂埋戻し	機械投入 (BH山積0.45m3)												m3	
発生土処理														
残土運搬工	0.1BH 2tDT L=1km 現場～仮置場												m3	
残土運搬工	0.2BH 4tDT L=1km 現場～仮置場	69.9										69.9	m3	
残土運搬工	0.35BH 4tDT L=1km 現場～仮置場												m3	
残土積込工	仮置場												m3	
残土運搬工	普通土 (DT 10t) L=3km												m3	
管布設工														
硬質塩化ビニル管	ゴム輪受口片受直管 (SRA φ150)	192.00										192.00	m	
	〃	48										48	本	
	プレーンエンド直管 (VU φ150)	4.02										4.02	m	
可とう製マンホール継手	VU φ150	11										11	箇所	
埋設標識テープ		196.02										196.02	m	
管布設	φ150	196.02										196.02	m	

集計表
管きよ工(開削)

(補助)

工種	名称	(No.1)	(No.2)	合計	単位	数量
管基礎工						
砂基礎	機械投入(BH 0.13m3) t=0.1m W=0.60m				m	
	機械投入(BH 0.28m3) t=0.1m W=0.90m	196.02		196.02	m	
	機械投入(BH 0.28m3) t=0.1m W=0.60m				m	
	機械投入(BH 0.45m3) t=0.1m W=0.90m				m	
管路土留工						
軽量鋼矢板土留						
(BH 0.13)	矢板長 2.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 2.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 3.0m 建込工 W=250mm				m	
(BH 0.28)	矢板長 2.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 2.5m 建込工 W=250mm	116.00		116.00	m	
	矢板長 3.0m 建込工 W=250mm	85.00		85.00	m	
	矢板長 3.5m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 4.0m 建込工 W=250mm				m	
(BH 0.45)	矢板長 4.0m 建込工 W=250mm				m	
	矢板長 4.5m 建込工 W=250mm				m	
土留支保工	水圧式ハイサポート 1段	98.00		98.00	m	
	水圧式ハイサポート 2段	103.00		103.00	m	
	水圧式ハイサポート 3段				m	

[補助] 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.1) (5-1)工区(補)・単

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = m以上
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m³BK
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.90 m

【土留め】

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長 (m)	掘削深 (m)	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量			管体延長 (m)	受口直管 (SRA)	ゴム輪受け直管 (PE)	キャップ (個)	継手手製 φ150 (個)	継手手製 φ200 (個)	曲管			
					BH 0.2m ³	BH 0.1m ³	人力 m ³							5° 5/8	11° 1/4	15° 個	
					m ³	m ³	m ³							個	個	個	
110	13	9.00	0.45	2.07													
	14	9.00	0.38	2.12	16.8			8.17	8.00	0.17		2					
110	14	49.00	0.38	1.79													
	15	49.00	0.45	1.84	78.9			48.17	48.00	0.17		2					
110	15	49.00	0.45	1.81													
	16	49.00	0.38	1.86	79.8			48.17	48.00	0.17		2					
109	16	9.00	0.38	2.25													
-2	17	9.00	0.45	2.30	18.2			8.17	8.00	0.17		2					
109	17	50.00	0.45	2.57													
-2	18	50.00	0.38	2.62	115.7			49.17	48.00	1.17		2					
109	18	35.00	0.38	2.65													
-2	19	35.00	0.45	2.70	83.5			34.17	32.00	2.17		1					
	計	201.00	1.31		392.9			196.02	192.00	4.02		11					
本管	プレーンエンド直管 = 4.02													4.02			
	ゴム輪受け口片受け直管 = 192.00 ÷ 4.00m/本 = 48本													192.00			
掘削	機械掘削工	バックホー 0.2m ³						392.9	合計								
	機械掘削工	バックホー 0.1m ³						m ³									
	人力掘削工							m ³									
								m ³	m ³ 392.9								
土埋	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 392.9 - (0.365 × 0.90 × 201.00) 小数1位→ 290.7										埋め戻し高さ = 0.365 ※掘削底から管頂+10cm					
	砂埋戻し	V = { (0.265 × 0.90) - π/4 × 0.216 ² } × 196.02 小数1位→ 39.6										※市標準図参照。 管外径 = 0.165 砂埋め戻し高さ = 0.265 砂基礎高さ = 0.100					
	砂基礎工	V = 0.90 × 0.10 × 196.02 小数1位→ 17.6															
残土	V = 392.9 - (290.7 / 0.90) 小数1位→ 69.9																

[補助] 市道(車道) 塩ビ管管布設工 (No.2) (5-1)工区(補)・単
 管径 ϕ = 150 mm 道路幅員 = m以下
 表層舗装厚 = 0.05 m アスファルト 掘削機種 = 0.20 m³BK
 路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削底面幅 = 0.60 m

【素掘り】

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	掘削土量	埋戻土量	管体延長 m	片ゴム輪受け直管口(SRA) m	ブレード直管エ (PE) m	キヤップ φ150 個	継可とう手製 φ150 個	継可とう手製 φ200 個	曲管		
					BH	発生土							5° 5/8	11° 1/4	15°
					0.2m ³ m ³	m ³							個	個	個

	計		76.1												

本管	ブレード直管	=													
	ゴム輪受け口片受け直管	=													
							÷4.00m/本	=	本						

土	掘削	機械掘削工		BH 0.2m ³		m ³	合計	
	埋戻	発生土		※埋め戻しは、舗装路盤下まで			m ³	
		砂埋戻し		$V = \left(\frac{0.620 + 0.673}{2} \right) \times 0.265 - \frac{\pi}{4} \times 0.165^2 \times \dots$		小数1位→	m ³	
		砂基礎工		$V = \left(\frac{0.600 + 0.620}{2} \right) \times 0.10 \times \dots$		小数1位→	m ³	
残土			$V = \dots - \left(\dots / 0.9 \right) \dots$		小数1位→	m ³		

[補 助]

塩ビ管管布設土留め工(No.1) (5-1)工区 補・単

掘削機種= 0.20 m³BK

掘削幅= 0.90 m

路線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深 m	軽量鋼矢板建て込み工(W=250mm)						軽量鋼矢板打ち込み工(W=333mm)					
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
				L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-1.50	L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00
			1段支保			2段支保									
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	
110	13 14	9.00 9.00	2.12				9.00								
110	14 15	49.00 49.00	1.84			49.00									
110	15 16	49.00 49.00	1.86			49.00									
109 -2	16 17	9.00 9.00	2.30				9.00								
109 -2	17 18	50.00 50.00	2.62					50.00							
109 -2	18 19	35.00 35.00	2.67					35.00							
計		201.00 201.00				98.00	18.00	85.00							

支 保 工

1段支保工 = 98.00 m

2段支保工 = 103.00 m

3段支保工 = m

[補助] マンホール計算書 (No.1) (5-1) 工区 補・単

1号組立式マンホール

流出管 0.16 m

マンホ ール 番号	マンホ ール 深	流出管		流入管			副管		鉄蓋				調整リング			斜壁ブロック				直壁ブロック						躯体ブロック					底版	無収縮 モルタル	調整 高										
		径	管底高	径	管底高	落差	削孔数	径	削孔数	T-25		T-14		50	100	150	床版 タイプ°				個						個								130	1~49	mm						
		mm	m	mm	m	mm	個	mm	個	梯子付	梯子無	梯子付	梯子無				110	110	150	300	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	個				個所					
M-13																																											
M-15	1.985	150	8.445	150	8.977	532	1				1				2			1																		1	1	35	1.985+0.160+0.130=2.275				
M-17	2.359	150	9.171	150	9.191	20	1				1			1				1																			1	1	9	2.359+0.160+0.130=2.649			
M-19	2.469	150	9.511	150	9.531	20	1				1			1					1																		1	1	19	2.469+0.160+0.130=2.759			
	H≤3.0	3	箇所	100																																							
			箇所	150				3																																			
			箇所	200							2	1			3	1		1	1	1								1	2			3	3	63									

[補助]

マンホール計算書 (No.1)

(5-1) 工区 補・単

0号組立式マンホール

流出管 0.16 m

マンホ ール 番号	マンホ ール 深	流出管		流入管				副管		鉄蓋		調整リング	斜壁ブロック				直壁ブロック						躯体ブロック					底版	無収縮 モルタル 高	調整 高		
		径	管底 高	径	管底 高	落差	削孔 数	径	削孔 数	T-25	T-14		床版 タイプ°	150	300	450	600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500				1800	
										梯子付	梯子無																					梯子付
		mm	m	mm	m	mm	個	mm	個	110	110		50	100	150	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個				個	個
M-14	2.053	150	7.717	150	8.298	581	1			1																			1	1	3	2.053+0.160+0.130=2.343
M-16	2.046	150	9.124	150	9.144	20	1			1																			1	1	46	2.046+0.160+0.130=2.336
M-18	2.669	150	9.341	150	9.361	20	1			1						1												1	1	19	2.669+0.160+0.130=2.959	
H ≤ 2.0		箇所		100																												
2.0 < H ≤ 3.0		3 箇所		150				3																								
3.0 < H ≤ 4.0		箇所		200					3			1	2											2	1			3	3	68		

集計表
取付管及び樹工

(補助)

工種	名称	(No.1)	(No.2)							合計	単位	数量
管路土工												
管路掘削	人力										m3	
管路掘削	BH山積 0.13m3 (BH平積 0.10m3)										m3	
管路掘削	BH山積 0.28m3 (BH平積 0.20m3)	7.1	39.0							46.1	m3	
管路埋戻												
発生土埋戻	人力										m3	
砂埋戻し	人力										m3	
発生土埋戻	BH山積 0.13m3 (BH平積 0.10m3)										m3	
砂埋戻し	BH山積 0.13m3 (BH平積 0.10m3)										m3	
発生土埋戻	BH山積 0.28m3 (BH平積 0.20m3)	6.2	34.9							41.1	m3	
砂埋戻し	BH山積 0.28m3 (BH平積 0.20m3)	0.9	3.8							4.7	m3	
発生土処理												
発生土処理	(DT 2t)										m3	
発生土処理	(DT 4t)	0.2	0.2							0.4	m3	
取付管布設工												
取付管設置箇所		2	8							10	箇所	
硬質塩化ビニル管	フレンイント直管 (VUφ100)	8.10	36.00							44.10	m	
	ゴム輪受口片受直管 (SRBφ100)	2	8							10	本	
90°可とう支管	100-150	2	8							10	個	
60°曲管	VUφ100	2	8							10	箇所	
自在継手	φ100	2	8							10	箇所	
可とう継手	φ100										個	
取付管布設延長	VUφ100	8.90	39.60							48.50	m	

[補助]

取付管工 (No.1)

5-1 工区 補単

道路幅員 = ~
 舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

市道(車道)
 本管掘削幅 = 0.90 m
 舗装切断控除 = 0.50 m

φ100mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m	a×b×c 掘削土量 m ³	支可 と 管う 管	曲 90° 60°	自在 継手	エプ レン ド ン	S R B	カ ラ ー	可 とう 継 手	取付					樹蓋		人 孔 番 号	
	宅 道	箇所	箇所 × m =	小計													H=	H=	H=	H=	H=	塩ビ 製蓋 T-2	防 護 蓋 T-8		
																									1.3m
110	右		× 3.50				-	×																M-	
	左					1.19																		M-	
109-2	右	1	1 × 5.50	5.50	1.58	1.14	0.66	5.50	-	0.45	×	1	5.1	3.8	1	1	1	5.1	1					1	M-
	左					1.60																		M-	
			1 × 3.40	3.40	2.40	1.55	0.71	3.40	-	0.45	×	1	3.0	3.3	1	1	1	3.0	1					1	M-
			×					-																M-	
																									M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
	右		×					-																	M-
	左							-																	M-
計	2			8.90					8.1	7.1	ケ 2	ケ 2	ケ 2	m 8.1	ケ 2	ケ	ケ	ケ 箇所	ケ 箇所	ケ 箇所	ケ 箇所	ケ 箇所	ケ 箇所	ケ 箇所	ケ 箇所
配延	管長			8.90		m 8.90																			個
掘削	バックホー 0.2m ³			7.1		m ³ 7.1																			m ³ 7.1
	人力					m ³																			m ³ 6.2
						m ³																			m ³ 0.9
残	土			7.1		m ³																			箇所 2 箇所 1 箇所

[補助]

取付管工 (No.2)

5-1 工区 補単

道路幅員 = ~
 舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

市道(車道)
 本管掘削幅 = 0.90 m
 舗装切断控除 0.50 m

φ100mm

路線名	数量 宅道 箇所	取付管延長		本管土被 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m	a×b×c 掘削土量 m ³	支可 と 管う 管	曲 管	自在 継手	エ プ レ ー ン ド ン	S R B	カ ラ ー	可 とう 継 手	取付樹					蓋 樹 製 蓋 T-2	人 孔 番 号		
		箇所 × m =	小計													H=	H=	H=	H=	H=			塩 ビ T-8	防 護 蓋
109-2	右 左 4	x 4 × 4.95	19.80	2.34	1.57	0.70	19.80 - 0.45 × 4	18.0	19.2	4	4	4	18.0	4									M-17 M-18	
109-2	右 左 4	x 4 × 4.95	19.80	2.40	1.60	0.71	19.80 - 0.45 × 4	18.0	19.8	4	4	4	18.0	4			1		3				M-18 M-19	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
	右 左	x					- x																M- M-	
計	8		39.60					36.0	39.0	ヶ 8	ヶ 8	ヶ 8	m 36	ヶ 8	ヶ ヶ	ヶ ヶ	箇所 1	箇所 7	箇所 7	箇所 8	箇所 8			
配 延	管 長	39.60		m	キャップ																	個		
掘 削	バックホー 0.2m ³ 人 力	39.0		m ³ 39.0	発生土 39.0 - (0.570 × 0.20 × 36.0)																	m ³ 34.9		
残 土		39.0 - (34.9 / 0.9) = 0.22		m ³ 0.2	砂埋戻 (0.570 × 0.20 - 0.10 ² × 0.785) × 36.0																	m ³ 3.8		
					取付樹 樹深 H ≤ 1.0m 樹深 1.0m < H ≤ 1.5m 樹深 1.5m < H ≤ 2.0m																	4 7 箇所 箇所 箇所		

塩ビ管管布設付帯工 (No.1)

(5-1)工区 補・単

市道(車道)
アスファルト(機械)

路線名	人孔番号	人孔管延長(m)	舗装切断工		路盤工		表層工	
			t = 0.05 m	m	t = 0.20 m	m ²	A=舗装幅員×延長	m ²
110	13~14	9.00	2 × 9.00	18.00	0.9 × 9.00	8.1	4.70 × 9.00	42.3
110	14~15	49.00	2 × 49.00	98.00	0.9 × 49.00	44.1	4.70 × 49.00	230.3
110	15~16	49.00	2 × 49.00	98.00	0.9 × 49.00	44.1	4.70 × 49.00	230.3
109-2	16~17	9.00	2 × 9.00	18.00	0.9 × 9.00	8.1	5.50 × 9.00	49.5
109-2	17~18	50.00	2 × 50.00	100.00	0.9 × 50.00	45.0	5.50 × 50.00	275.0
109-2	18~19	35.00	2 × 35.00	70.00	0.9 × 35.00	31.5	5.50 × 35.00	192.5
計		201.00		402.00		180.9		1019.9
既設舗装取壊し(BH 0.28)		1019.9 m ²	仮舗装取壊し(BH 0.28)		180.9 m ²	b < 1.4 = m ²		
既設舗装取壊し(人力)		m ²	仮舗装取壊し(人力)		m ²	1.4 ≤ b ≤ 3.0 = m ²		
						3.0 < b = 1019.9 m ²		
						(b=施工幅)		
舗装殻処分工 = 1019.9 × 0.05 = 51.0 m ³								

取付管付帯工(No.1)

5-1 工区(補)・単

道路幅員 = ~
 舗装表層厚 = 5 cm 市道(車道) 本管掘削幅 = 0.90 m
 上層路盤厚 = 10 cm 機械
 下層路盤厚 = 10 cm

路線名	数量		舗装切断工 列 × m × 箇所	m	路盤工 m × 掘削幅 × 箇所	m ²	表層工 (掘削幅+影響幅) × m	m ²	人孔番号
	宅	道							
110	右								M-14
	左								M-15
	1		2 × 2.80 × 1	5.60	2.80 × 0.78 × 1	2.2	本管部で計上		
109-2	右								M-17
	左								M-18
	4		2 × 3.50 × 4	28.00	3.50 × 0.85 × 4	11.9			
109-2	1		2 × 2.00 × 1	4.00	2.00 × 0.86 × 1	1.7			M-18
	4		2 × 3.50 × 4	28.00	3.50 × 0.86 × 4	12.0			M-19
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
右									M-
左									M-
計				65.6		27.8			
舗装殻処分工 0.2m ³			27.8	×	0.05	1.39			

下北処理分区污水管新設工事（5-1）

单独

内 訳 数 量 表

[単独]

塩ビ管管布設工 (No.1) 土留

(5-1) 工事

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 6.00 m以下

車道As 歩道-

表層舗装厚 = 0.05 m 掘削機種 = 0.28 m³BH

路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤) 掘削幅 = 0.90 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	人孔減長 (m)	掘削		砂基礎延長 (m)	管体延長 (m)	ゴム管受直管 (SRA)	片直管 (PE)	掘削土量		発生土埋戻し (m ³)	購入土埋戻し (m ³)	砂基礎埋戻し (m ³)	ホールの継手 (個)	自在曲管 φ150 (個)	曲管					
				下流側	掘削深平均 (m)					BH	BH						BH	BH	5° φ150 (個)	11° φ150 (個)	22° φ150 (個)	15° φ150 (個)
110	+2.86 M-10	7.14	3	0.30	1.66 1.50	1.53 1.58	6.84	6.84	4.00	2.84	9.8	5.9	1.6	0.6								
102-3-5	-M-0' M-11	3.20	1	0.45	2.13 2.23	2.13 2.18	2.30	2.30		2.30	6.1	4.4	0.7	0.2	2							
102-3-5	M-11 M-12	35.50	1	0.45	1.57 2.17	1.82 1.87	34.60	34.60	32.00	2.60	58.1	38.5	7.7	3.1	2							
102-3-4	M-12 M-13	40.00	1	0.45	1.69 1.93	1.76 1.81	39.10	39.10	36.00	3.10	63.4	41.2	8.7	3.5	2							
102-3-4-1	M-13 M-22	7.00	1	0.45	1.62 1.57	1.55 1.60	6.10	6.10	4.00	2.10	9.8	5.9	1.5	0.5	2							
102-3-5-1	M-12 M-20	46.50	1	0.45	2.12 2.17	2.10 2.15	45.60	45.60	44.00	1.60	87.9	62.1	10.1	4.1	2							
102-3-5-1	M-20 M-21	41.00	1	0.45	2.02 2.00	1.96 2.01	40.10	40.10	40.00	0.10	72.3	49.6	8.9	3.6	2							
102-3-3	M-13 M-14	38.50	1	0.45	1.87 2.43	2.10 2.15	37.60	37.60	36.00	1.60	72.8	51.5	8.4	3.4	2							
102-3-3	M-14 M-15	50.00	1	0.45	2.00 2.31	2.11 2.16	49.10	49.10	48.00	1.10	95.0	67.3	10.9	4.4	2							
102-3-3-1	M-15 +4.41	4.41	1	0.45	1.63 1.50	1.52 1.57	3.96	3.96		3.96	6.0	3.6	1.0	0.4	1							
102-3-2	M-15 M-16	10.00	1	0.45	1.82 2.11	1.92 1.97	9.10	9.10	8.00	1.10	17.3	11.7	2.2	0.8	2							
102-3-2	M-16 M-17	8.00	1	0.45	2.09 2.37	2.18 2.23	7.10	7.10	4.00	3.10	15.7	11.3	1.7	0.6	2							
102-3-2	+2.06 M-18	33.94	1	0.45	1.50 1.97	1.69 1.74	33.49	33.49	32.00	1.49	51.6	32.8	7.4	3.0	1							
102-3-1	M-18 +4.32	4.32	1	0.45	1.51 1.50	1.46 1.51	3.87	3.87		3.87	5.7	3.3	0.9	0.3	1							
102-3-1-1	M-18 +3.00	3.00	1	0.45	1.68 1.50	1.54 1.59	2.55	2.55		2.55	4.2	2.5	0.7	0.2	1							
	計	332.51					321.41	321.41	288.00	33.41	575.7	391.6	72.4	28.7	24							
本管	VU管		片受直管 288.00				PE直管 33.41				÷4.00m/本 = 72本		÷4.00m/本 = 9本									
土	掘削	機械掘削工	バックホウ 0.10 m ³								m ³ 合計											
		機械掘削工	バックホウ 0.28 m ³								m ³ 575.7											
		機械掘削工	バックホウ 0.45 m ³								m ³											
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで								小 数1位→ 391.6		埋め戻し高さ = 0.365 m									
工	戻	購入土	V =								小 数1位→ 72.4		※掘削底から管頂+10cm									
		砂基礎部	V =								小 数1位→ 28.7		管外径 = 0.165 m									
		残土	V = 575.7 - (391.6 / 0.90)								小 数1位→ 140.6		【控除面積】 《管控除》πr ² (0.165÷2) ² ×3.14 = 0.0214 m ²									

土量変化率

[単独]

塩ビ管管布設工 (No.2) 素掘 (5-1) 工事

管径 φ = 150 mm 道路幅員 = 6.00 m以下
表層舗装厚 = 0.05 m 掘削機種 = 0.28 m³BH
路盤舗装厚 = 0.20 m 掘削幅 = 0.55 m

Table with columns for pipe name, hole type, length, excavation depth, pipe length, body length, SR, PE, excavation volume, backfill volume, purchase volume, sand base volume, and pipe curvature. Includes a summary section for '土工' (Earthwork) with calculations for excavation, backfill, and residual soil.

[单独]

塩ビ管管布設土留め工(No.1)

(5-1) 工区

掘削機種 = 0.28 m³BH

掘削幅 = 0.90 m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	掘 削 深		平 均 掘 削 深 m	軽量鋼矢板 (W= 250 mm)					支保工						
			下流側	上流側		m	m	m	m	m	1段	2段	3段				
			m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	
110	+2.86 M-10	7.14	1.66 1.50	1.58	7.14						7.14						
102-3-5	M-0' M-11	3.20	2.13 2.23	2.18		3.20						3.20					
102-3-5	M-11 M-12	35.50	1.57 2.17	1.87		35.50					35.50						
102-3-4	M-12 M-13	40.00	1.69 1.93	1.81		40.00					40.00						
102-3-4-1	M-13 M-22	7.00	1.62 1.57	1.60	7.00						7.00						
102-3-5-1	M-12 M-20	46.50	2.12 2.17	2.15		46.50						46.50					
102-3-5-1	M-20 M-21	41.00	2.02 2.00	2.01		41.00						41.00					
102-3-3	M-13 M-14	38.50	1.87 2.43	2.15		38.50						38.50					
102-3-3	M-14 M-15	50.00	2.00 2.31	2.16		50.00						50.00					
102-3-3-1	M-15 +4.41	4.41	1.63 1.50	1.57	4.41						4.41						
102-3-2	M-15 M-16	10.00	1.82 2.11	1.97		10.00					10.00						
102-3-2	M-16 M-17	8.00	2.09 2.37	2.23		8.00						8.00					
102-3-2	+2.06 M-18	33.94	1.50 1.97	1.74	33.94						33.94						
102-3-1	M-18 +4.32	4.32	1.51 1.50	1.51	4.32						4.32						
102-3-1-1	M-18 +3.00	3.00	1.68 1.50	1.59	3.00						3.00						
	計	332.51				59.81	272.70				145.31	187.20					

1段支保工 = 145.31 m

2段支保工 = 187.20 m

3段支保工 =

組立1号マンホール設置工 No.1

(5-1) 工区

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管				副管		鉄蓋 一般 組	受枠 変形 防止 金具 個	調整 高 H(mm)	イン バート 厚 H(mm)	調整リング			斜壁ブロック			床版 斜壁 個	直壁ブロック						躯体ブロック				底版 個				
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径	段差					600			/				φ						φ								
																50	100	150	300	450	600		150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800		
			mm	m	mm	m	mm	m	mm	m	mm					m	個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		個	個	個	
110	M-1	1.287	VU	150	12.433	VU	150	12.453	1			1		47	170		1													1							1
102-3-5	M-11	2.120	VU	150	13.59	VU	150	14.252	1	150	0.662	1		30	170		2		1														1			1	
102-3-5	M-12	2.062	VU	150	14.358	VU	150	14.842	1			1		22	170			1	1													1			1		
102-3-4	M-13	1.818	VU	150	14.962	VU	150	15.268	1			1		28	170		2		1													1			1		
102-3-3	M-14	2.325	VU	150	15.135	VU	150	15.567	1			1		35	170		1		1														1		1		
102-3-3	M-15	2.203	VU	150	16.367	VU	150	16.856	1			1		13	170			1		1												1			1		
102-3-2	M-16	2.004	VU	150	16.886	VU	150	16.906	1			1		14	170		1		1													1			1		
102-3-2	M-17	2.290	VU	150	16.930	VU	150	17.820	1	150	0.89	1		50	170		2			1												1			1		
102-3-2	M-18	1.942	VU	150	17.928	VU	150	18.387	1			1		52	170			1		1												1			1		
102-3-1	M-19	1.370	VU	150	18.750							1		30	170		2		1													1			1		
102-3-5-1	M-20	2.059	VU	150	15.661	VU	150	15.811	1			1		69	170		1		1														1		1		
102-3-5-1	M-21	1.891	VU	150	16.959							1		51	170		1			1													1			1	
102-3-4-1	M-22	1.461	VU	150	15.289							1		21	170			1		1													1			1	
102-3-3-1	M-23	1.009	VU	150	17.761							1		69	170		1		1														1			1	
計												14		531	2380		14	4	3	7	4											1	3	3	6	1	14
ブロック据付	2.0m以下		5	箇所	1箇所当り					インバートコンクリート		0.10	m3	0.90 ² ×0.785×0.18-0.20 ² ×0.785×0.90/2																							
	2.0~3.0m以下		9	箇所	平均インバート厚					モルタル上塗り		0.74	m2	0.90 ² ×0.785+0.20×3.14×0.90/2-0.20×0.90																							
	3.0~4.0m以下		0	箇所	2380 ÷ 14 =		170			砕石基礎		0.95	m2	1.1 ² ×0.785														三原市									

組立1号マンホール設置工 No.2

(5-1) 工区

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管			副管		鉄蓋 一般 組	受枠 変形 防止 金具 個	調整 高 H(mm)	イン パ ー ト 厚 H(mm)	調整リング ^φ			斜壁ブロック			床版 斜壁 150	直壁ブロック						躯体ブロック			底版 個				
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径					段差	600			/			φ						φ							
																50	100	150	300	450		600	300	600	900	###	###	###	600	900		###	###	###	
			mm	m	mm	m	mm	m	mm	m					個	個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個		個			
102-3-1-1	M-24	1.224	VU	150	19.156						1	34	170		2		1										1						1		
計												1	34	170		2		1																1	
ブロック据付			2.0m以下		1	箇所	削孔		VU150	1	箇所	1箇所当り		インパートコンクリート		0.10	m3	0.90 ² ×0.785×0.18-0.20 ² ×0.785×0.90/2																	
			2.0~3.0m以下		0	箇所			VU200		箇所	平均インパート厚		モルタル上塗り		0.74	m2	0.90 ² ×0.785+0.20×3.14×0.90/2-0.20×0.90						三原市											
			3.0~4.0m以下		0	箇所			VU350		箇所	170 ÷ 1 = 170		砕石基礎		0.95	m2	1.1 ² ×0.785																	

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

(5-1) 工区

路線名	人孔 番号	人孔 深 H	流出管			流入管			適用	防 護 蓋 組	台 座 組	内 蓋 個	DR用 φ200		立管 φ300		塩ビ製小型マンホール																										
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高					調整管	90°曲管	一般	DR用	φ																										
																	mm	m	mm	m	m	m	KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	MH											
110	M-2	1.282	VU	150	16.008	VU	150	16.008		1	1	1			0.902			1																									
110	M-3	0.916	VU	150	17.124	VU	150	17.261		1	1	1			0.536																										1		
110	M-4	0.865	VU	150	18.015	VU	150	18.015		1	1	1			0.485			1																									
110	M-5	1.245	VU	150	18.295	VU	150	18.295		1	1	1			0.865						1																						
110	M-6	1.376	VU	150	19.794	VU	150	19.794		1	1	1			0.996			1																									
110	M-7	1.341	VU	150	20.289	VU	150	20.289		1	1	1			0.961					1																							
110	M-8	1.364	VU	150	20.626	VU	150	20.626		1	1	1			0.984										1																		
110	M-9	1.329	VU	150	20.941	VU	150	20.941		1	1	1			0.949			1																									
110	M-10	1.549	VU	150	21.241	VU	100	21.730		1	1	1			1.169			1																									
計							削孔	VU100	箇所	9	9	9			7.847			1	4	1	1			1																		1	

取付管工 No.1

(5-1) 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

道路幅員 = 5 ~ 6 m

本管掘削幅 = 0.78 m

取付管掘削幅 = 0.82 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

φ 150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長		掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	PE直管	SRB	ます設置工 1.5m以下	ます設置工 1.5m超	鑄鉄製防護蓋	備考													
	宅	道	箇所×延長	小計				m	m														m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m	箇所	箇所	箇所
	箇所	箇所	箇所	箇所				箇所	箇所														箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所
102-3-1	右																																		
102-3-1	左		1 × 2.90	2.90	1.22	1.24	0.67	2.90-0.43×1	2.47	2.1	1				1	1	2.5	1	1																
102-3-1	右		1 × 2.40	2.40	1.07	1.16	0.67	2.40-0.43×1	1.97	1.5		1				1	2.0	1	1																
102-3-2	左		1 × 2.50	2.50	1.21	1.33	0.68	2.50-0.43×1	2.07	1.9	1				1	1	2.1	1	1																
102-3-2	右		1 × 4.70	4.70	1.25	1.03	0.65	4.70-0.43×1	4.27	2.9	1				1	1	4.3	1	1																
102-3-3	左		1 × 1.70	1.70	0.85	0.84	0.63	1.70-0.43×1	1.27	0.7		1				1	1.3	1	1																
102-3-3	右		1 × 5.90	5.90	1.88	1.38	0.69	5.90-0.43×1	5.47	5.2	1				1	1	5.5	1	1																
102-3-4	左		1 × 2.90	2.90	1.30	1.21	0.67	2.90-0.43×1	2.47	2.0		1				1	2.5	1	1																
102-3-5	右		1 × 2.00	2.00	1.84	1.40	0.69	2.00-0.43×1	1.57	1.5	1				1	1	1.6	1	1																
102-3-5	左		1 × 2.00	2.00	1.80	1.34	0.68	2.00-0.43×1	1.57	1.4	1				1	1	1.6	1	1																
102-3-5	右		1 × 1.90	1.90	1.76	1.33	0.68	1.90-0.43×1	1.47	1.3	1				1	1	1.5	1	1																
102-3-5	左		1 × 1.90	1.90	1.90	1.40	0.69	1.90-0.43×1	1.47	1.4	1				1	1	1.5	1	1																
102-3-5	右		1 × 2.00	2.00	1.88	1.38	0.69	2.00-0.43×1	1.57	1.5	1				1	1	1.6	1	1																
102-3-5	左		1 × 2.20	2.20	1.85	1.36	0.69	2.20-0.43×1	1.77	1.7	1				1	1	1.8	1	1																
	右																																		
	左																																		
計		13		35.00					29.41	25.1	10	3		10	13	29.8	13	13																	
配管延長								m														m													
				35.00				35.00														ブレインエンド直管 29.8													
掘削	人力							m ³		発生土埋戻		1.26-0.25-0.214=0.796										m ³													
	BH0.28m ³			25.1				25.1		砂・砂基礎埋戻		(0.85×0.796×29.41)										19.9													
残土								m ³														管頂10cmまで 砂埋戻し													
				25.1 - (19.9÷0.9)				3.0																											

取 付 管 工 No.2

(5-1) 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

道路幅員 = 5 ~ 6 m

本管掘削幅 = 0.78 m

取付管掘削幅 = 0.77 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

φ 150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長		掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管		P E直管	S R B	ます設置工 1.5m以下	ます設置工 1.5m超	铸铁製防護蓋	備考
	宅	道	箇所×延長	小計				m	m						m	m						
	箇所	箇所	箇所	箇所	m	m	m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	個	箇所	箇所	箇所				
110	右	1	1 × 3.00	3.00	1.39	1.19	0.67	3.00-0.39×1	2.61	2.1					1		2.6	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 3.10	3.10	1.32	1.33	0.68	3.10-0.39×1	2.71	2.5	1				1	1	2.7	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 5.80	5.80	1.30	1.33	0.68	5.80-0.39×1	5.41	4.9	1				1	1	5.4	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 1.40	1.40	1.30	1.18	0.67	1.40-0.39×1	1.01	0.8	1				1	1	1.0	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 6.10	6.10	1.09	0.97	0.65	6.10-0.39×1	5.71	3.6	1				1	1	5.7	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 2.00	2.00	0.82	0.81	0.63	2.00-0.39×1	1.61	0.8	1				1	1	1.6	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 5.60	5.60	1.09	1.01	0.65	5.60-0.39×1	5.21	3.4	1				1	1	5.2	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 5.70	5.70	1.09	1.07	0.66	5.70-0.39×1	5.31	3.7	1				1	1	5.3	1	1			
	左																					
110	右	1	1 × 2.30	2.30	1.17	1.00	0.65	2.30-0.39×1	1.91	1.2	1				1	2	1.9	1	1		DV継手 1	
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
計	9			35.00					31.49	23.0	8	1			8	10	31.4	9	9		DV継手 1	
配管延長				35.00			35.00															m 31.4
掘削	人力							発生土埋戻		1.1-0.25-0.214=0.636												m ³ 15.6
	BH0.28m ³							砂・砂基礎埋戻		(0.78×0.636×31.49)				管頂10cmまで 砂埋戻し								m ³ 4.9
残土								Co防護		(0.78×0.214 - (114/1000) ^2×0.785)×31.49												m ³ 0.1
						土量変化率				0.3×0.3×1.06 + 0.8 + 0.2												m ³ 5.7
										23.0 - (15.6÷0.9)												

取付管工 No.3

(5-1) 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

道路幅員 = 5 ~ 6 m

本管掘削幅 = 0.78 m

取付管掘削幅 = 0.90 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

φ 150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長			掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	P E直管	S R B	ます設置工 1.5m以下	ます設置工 1.5m超	鑄鉄製防護蓋	備考	
	宅	道	箇所×延長	小計				a	b	c														a×b×c
	箇所	箇所	m	m				m	m	m														m ³
102-3-1	右	1	1 × 4.30	4.30	1.22	1.70	0.72	4.30-0.45×1	3.85	4.7								3.9	1		1			
102-3-2	右	1																						
102-3-2	左	1	1 × 2.60	2.60	1.48	1.55	0.71	2.60-0.45×1	2.15	2.4	1				1	1		2.2	1		1			
102-3-2	右	1	1 × 1.90	1.90	1.83	1.80	0.73	1.90-0.45×1	1.45	1.9		1						1.5	1		1			
102-3-2	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 4.70	4.70	2.00	1.71	0.72	4.70-0.45×1	4.25	5.2	1				1	1		4.3	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 2.60	2.60	1.85	1.65	0.72	2.60-0.45×1	2.15	2.6	1				1	1		2.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 2.70	2.70	1.79	1.72	0.72	2.70-0.45×1	2.25	2.8	1				1	1		2.3	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 4.60	4.60	1.77	1.88	0.74	4.60-0.45×1	4.15	5.8	1				1	1		4.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 2.60	2.60	1.76	1.63	0.71	2.60-0.45×1	2.15	2.5	1				1	1		2.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 4.60	4.60	1.76	1.78	0.73	4.60-0.45×1	4.15	5.4	1				1	1		4.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 2.60	2.60	1.96	1.87	0.74	2.60-0.45×1	2.15	3.0	1				1	1		2.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 4.60	4.60	2.03	1.90	0.74	4.60-0.45×1	4.15	5.8	1				1	1		4.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 2.60	2.60	1.81	1.79	0.73	2.60-0.45×1	2.15	2.8	1				1	1		2.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
102-3-3	右	1	1 × 4.60	4.60	1.79	1.76	0.73	4.60-0.45×1	4.15	5.3	1				1	1		4.2	1	1				
102-3-3	左	1																						
計		13		45.00					39.15	50.2	11	2			11	13	39.8	13	3	10				
配管延長			45.00				45.00														m 39.8			
掘削	人力							m ³ 発生土埋戻		1.75-0.25-0.214=1.286										m ³ 45.3				
	BH0.28m ³			50.2		50.2		m ³ 砂・砂基礎埋戻		(0.9×1.286×39.15)										m ³ 7.1				
残土							土量変化率														管頂10cmまで 砂埋戻し			
				50.2 - (45.3÷0.9)				m ³ -0.1																

取付管工 No.4

(5-1) 工区

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

道路幅員 = 5 ~ 6 m

本管掘削幅 = 0.78 m

取付管掘削幅 = 0.90 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 cm

上層路盤厚 = 0.1 cm

下層路盤厚 = 0.1 cm

φ 150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	P E直管	S R B	ます設置工 1.5m以下	ます設置工 1.5m超	铸铁製防護蓋	備考
	宅	道	箇所×延長	小計																	
	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所
102-3-4	右	左	1 × 2.70	2.70	1.58	1.61	0.71	2.70-0.45×1	2.25	2.6	1			1	1	2.3	1		1		
102-3-4	右	左	1 × 2.80	2.80	1.45	1.43	0.69	2.80-0.45×1	2.35	2.3	1			1	1	2.4	1	1			
102-3-5-1	右	左	1 × 3.90	3.90	1.84	1.79	0.73	3.90-0.45×1	3.45	4.5	1			1	1	3.5	1		1		
102-3-5-1	右	左	1 × 3.90	3.90	1.80	1.85	0.74	3.90-0.45×1	3.45	4.7	1			1	1	3.5	1		1		
102-3-5-1	右	左	1 × 3.90	3.90	1.75	1.81	0.73	3.90-0.45×1	3.45	4.6	1			1	1	3.5	1		1		
102-3-5-1	右	左	1 × 3.90	3.90	1.89	1.96	0.75	3.90-0.45×1	3.45	5.1	1			1	1	3.5	1		1		
102-3-5-1	右	左	1 × 4.00	4.00	1.88	2.13	0.76	4.00-0.45×1	3.55	5.7	1			1	1	3.6	1		1		
102-3-5	右	左	1 × 2.90	2.90	1.89	1.83	0.73	2.90-0.45×1	2.45	3.3	1			1	1	2.5	1		1		
102-3-5	右	左	1 × 2.90	2.90	1.80	1.77	0.73	2.90-0.45×1	2.45	3.2	1			1	1	2.5	1		1		
102-3-5	右	左	1 × 2.90	2.90	1.60	1.63	0.71	2.90-0.45×1	2.45	2.8	1			1	1	2.5	1		1		
	右	左																			
	右	左																			
	右	左																			
	右	左																			
計	10			33.80					29.30	38.8	9	1		9	10	29.8	10	1	9		
配管延長				33.80		33.80		m												m	
																				ブレインエンド直管	
																				29.8	
掘削	人力							m ³		発生土埋戻		1.78-0.25-0.214=1.316								m ³	
	BH0.28m ³			38.8		38.8		m ³		砂:砂基礎埋戻		0.9×1.316×29.30								34.7	
残土								m ³												管頂10cmまで砂埋戻し	
				38.8 - (34.7÷0.9)		0.2		土量変化率													

塩ビ管管布設付帯工 No.1

() 工区

現況表層厚 = 0.05 m
現況路盤厚 = 0.20 m

道路幅員 = 6.00 m
掘削幅 = 0.90 m

復旧表層厚 = 0.05 m
復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		上層路盤工		下層路盤工	
			小数2位	小数1位	小数1位	小数1位		
			t= cm	m	t= cm A=掘削幅×延長	m ²	t= cm A=復旧幅×延長	m ²
110	+2.86 M-10	7.14	2 × 7.14	14.28	0.90 × 7.14	6.4	0.90 × 7.14	6.4
102-3-5	M-0' M-11	3.20	2 × 3.20	6.40	0.90 × 3.20	2.9	0.90 × 3.20	2.9
102-3-5	M-11 M-12	35.50	2 × 35.50	71.00	0.90 × 35.50	32.0	0.90 × 35.50	32.0
102-3-4	M-12 M-13	40.00	2 × 40.00	80.00	0.90 × 40.00	36.0	0.90 × 40.00	36.0
102-3-4-1	M-13 M-22	7.00	2 × 7.00	14.00	0.90 × 7.00	6.3	0.90 × 7.00	6.3
102-3-5-1	M-12 M-20	46.50	2 × 46.50	93.00	0.90 × 46.50	41.9	0.90 × 46.50	41.9
102-3-5-1	M-20 M-21	41.00	2 × 41.00	82.00	0.90 × 41.00	36.9	0.90 × 41.00	36.9
102-3-3	M-13 M-14	38.50	2 × 38.50	77.00	0.90 × 38.50	34.7	0.90 × 38.50	34.7
102-3-3	M-14 M-15	50.00	2 × 50.00	100.00	0.90 × 50.00	45.0	0.90 × 50.00	45.0
102-3-3-1	M-15 +4.41	4.41	2 × 4.41	8.82	0.90 × 4.41	4.0	0.90 × 4.41	4.0
102-3-2	M-15 M-16	10.00	2 × 10.00	20.00	0.90 × 10.00	9.0	0.90 × 10.00	9.0
102-3-2	M-16 M-17	8.00	2 × 8.00	16.00	0.90 × 8.00	7.2	0.90 × 8.00	7.2
102-3-2	+2.06 M-18	33.94	2 × 33.94	67.88	0.90 × 33.94	30.5	0.90 × 33.94	30.5
102-3-1	M-18 +4.32	4.32	2 × 4.32	8.64	0.90 × 4.32	3.9	0.90 × 4.32	3.9
102-3-1-1	M-18 +3.00	3.00	2 × 3.00	6.00	0.90 × 3.00	2.7	0.90 × 3.00	2.7
	計	332.51		665.02		299.4		299.4

塩ビ管管布設付帯工 No.2

() 工区

現況表層厚 = 0.05 m
現況路盤厚 = 0.20 m

道路幅員 = 6.00 m
掘削幅 = 0.55 m

復旧表層厚 = 0.05 m
復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		上層路盤工		下層路盤工	
			小数2位	小数1位	小数1位	小数1位		
			t= cm	m	t= cm A=掘削幅×延長	m ²	t= cm A=復旧幅×延長	m ²
110	M-0 M-1	16.00	2 × 16.00	32.00	0.78 × 16.00	12.5	0.78 × 16.00	12.5
110	M-1 M-2	39.50	2 × 39.50	79.00	0.83 × 39.50	32.8	0.83 × 39.50	32.8
110	M-2 M-3	9.00	2 × 9.00	18.00	0.79 × 9.00	7.1	0.79 × 9.00	7.1
110	M-3 M-4	10.06	2 × 10.06	20.12	0.74 × 10.06	7.4	0.74 × 10.06	7.4
110	M-4 M-5	8.00	2 × 8.00	16.00	0.78 × 8.00	6.2	0.78 × 8.00	6.2
110	M-5 M-6	23.80	2 × 23.80	47.60	0.83 × 23.80	19.8	0.83 × 23.80	19.8
110	M-6 M-7	11.00	2 × 11.00	22.00	0.84 × 11.00	9.2	0.84 × 11.00	9.2
110	M-7 M-8	7.50	2 × 7.50	15.00	0.84 × 7.50	6.3	0.84 × 7.50	6.3
110	M-8 M-9	10.50	2 × 10.50	21.00	0.84 × 10.50	8.8	0.84 × 10.50	8.8
110	M-9 +2.86	2.86	2 × 2.86	5.72	0.84 × 2.86	2.4	0.84 × 2.86	2.4
102-3-1	+4.32 M-19	12.18	2 × 12.18	24.36	0.85 × 12.18	10.4	0.85 × 12.18	10.4
102-3-2	M-17 +2.06	2.06	2 × 2.06	4.12	0.85 × 2.06	1.8	0.85 × 2.06	1.8
102-3-1-1	+3.00 M-24	11.00	2 × 11.00	22.00	0.83 × 11.00	9.1	0.83 × 11.00	9.1
102-3-3-1	+4.41 M-23	8.59	2 × 8.59	17.18	0.81 × 8.59	7.0	0.81 × 8.59	7.0

	計	172.05		344.10		140.80		140.80

